

見て 感じて 体験!

イベント開催期間 2018.7.20金 ~ 9.17月祝

※会場により開催期間が異なります。

京都の夏のミュージアム

国際博物館会議(ICOM)京都大会 (2019年9月1日(日)~7日(土))

開催まであと1年! **プレイイベント**

ほんまもんに出逢えるチャンス!



京都の文化を体感! 子どもたちもワクワク体験!



主催 ICOM京都大会2019京都推進委員会
協力 文化庁 地域文化創生本部

国際博物館会議 京都大会
ICOM
KYOTO 2019





CONTENTS

ICOM 京都大会プレイベントについて	3
国際博物館会議（ICOM）大会とは ICOM 京都大会 2019 京都推進委員会とは 京都のミュージアム組織について	
イベントカレンダー	4
ミュージアム・プレミアイベントについて	8
内容説明・申込方法について 京都市交通局からのお知らせ	
京都市全域地図	9
ミュージアム・プレミアイベント	10
京都市	
北部エリア	10
御所エリア	12
四条・烏丸御池エリア	13
岡崎エリア	16
東山エリア	18
京都駅エリア	19
西部エリア	20
南部エリア	21
京都府	
北部エリア	22
中部エリア	23
南部エリア	24
ミュージアムキッズ！全国フェア	26
「明治」デジタル・スタンプラリー	28





国際博物館会議 (ICOM) 京都大会イベント



〈2018年7月20日(金)–9月17日(月・祝)〉

2019年9月,日本で初めて,国際博物館会議(ICOM)大会が京都で開催されます。そこで,大会開催1年前を記念して,博物館・美術館等(以下,総称して「ミュージアム」と記載)がもっと好きになる!特別企画を実施します。
この夏,京都市内・府内の様々なミュージアムがお届けするとおきのイベントに参加して,文化・芸術・科学・歴史・衣食住など幅広いテーマを持つミュージアムの面白さ・楽しさを実感し,文化庁移転を控える京都の多彩で奥深い文化の魅力に触れてください。

国際博物館会議 (ICOM) とは



- 1946年設立。有形・無形文化遺産の保護,博物館専門家の人材育成など世界のミュージアムの振興を目指しています。ミュージアムのテーマごとに組織されている30の国際委員会などがあります。
- 本部はパリで,世界約140の国と地域の様々な分野(歴史や美術,考古学,民俗,科学,技術,自然史など)のミュージアムのスペシャリスト約3万7千人が参加しています。
- 3年に1回世界大会が開催され,2019年9月に日本で初めて開催される大会が京都大会です。

ICOM京都大会2019 京都推進委員会とは

大会が開催される地元・京都の実行委員会。京都府,京都市,京都市内博物館施設連絡協議会(京博連),京都商工会議所をはじめとする経済界,宗教界,文化・芸術・観光関連団体などオール京都体制で組織しています。

京都のミュージアム 組織について

京都市では,平成4年に「京都市内博物館施設連絡協議会(京博連)」が設立され,市内200館以上が加盟する全国でも例を見ない大規模なミュージアムのネットワークとして,多彩な活動を展開しています。京都府では,京都市以外の府内の多くのミュージアムが参画する「京都府ミュージアムフォーラム」があります。



館名		2018.7 月																							
		20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
京都市 北部エリア	① 大谷大学博物館	→ P10	～7/28 2018 年度夏季企画展「みやこの年中行事」											8/4・5											
	② 川島織物文化館	→ P10	期間中の毎週月曜実施 緞帳の織スケールを実感！織物文化館と手織り工場案内																						
	③ 旧三井家下鴨別邸	→ P10	全日 [企画展]明治150年川島織物傑作「富士巻狩に挑む」—明治宮殿西溜之間 緞帳壁掛の出来るまで—																						
	④ 京都工芸繊維大学美術工芸資料館	→ P10, 11	～ 8/11 記録された日本美術史—相見香雨・田中一松・土居次義の調査ノート展—																						
	⑤ 京都大学総合博物館	→ P11	～ 8/11 華やかなフランス・ポスター ペル・エポックを中心に																						
	⑥ 京都府立堂本印象美術館	→ P11												8/4～ 地質鉱物展示リニューアル											
	⑦ 京都府立京都学・歴彩館	→ P11												8/3～8/5 夏休み学習											
	⑧ 京都民芸資料館	→ P11																							
	⑨ 駒井家住宅	→ P11																							
	⑩ 白沙村荘 橋本関雪記念館	→ P11	7/28 白沙村荘～夏の月と音楽の夕べ																						
	⑪ 古田織部美術館	→ P11, 12	全日「へうげものランキング 30」																						
	⑫ 立命館大学国際平和ミュージアム	→ P12	～ 8/26 ミニ企画展示「外山重男—ある兵士の日常」																						
京都市 御所エリア	① 織成館	→ P12	7/28 西陣織り（観る・触れる・織る）																						
	② 京都市歴史資料館	→ P12	全日 特別展「明治 150 年 京都、写真の時代」																						
	③ 京都市平安京創生館	→ P12	全日 企画展「宮廷社会の食文化」																						
	④ 中信美術館	→ P12, 13																							
	⑤ ハリス理化学館同志社ギャラリー	→ P13												8/1～ 第 15 回企画展「新島襄のかお」											
	⑥ 西陣織会館	→ P13												8/4・5 京の七夕 ゆかた											
	⑦ 箔屋野口	→ P13												8/4 金碧画の金箔について											
京都市 四条・烏丸御池エリア	① いけばな資料館	→ P13	7/21～7/23 夏の特別開館「六角堂・池坊 屏風祭」																						
	② 大西清右衛門美術館	→ P13																							
	③ おもちゃ映画ミュージアム	→ P14												8/1～8/31「アニメ昔むかし～セル画とちびっこ											
	④ 京都芸術センター	→ P14												8/4 ワークショップ 1「小谷											
	⑤ 京都国際マンガミュージアム	→ P14	7/27～9/9 FOCUS#1「キウチ芸術センター展」																						
	⑥ 京都市学校歴史博物館	→ P14	～ 9/4 夏季期間限定 無休開館の実施																						
	⑦ 京都生活工芸館無名舎	→ P15	7/25～9/17 都に届いた異国の風																						
	⑧ 京都文化博物館	→ P15												8/2 別館特別見学ツアー											
	⑨ 京都万華鏡ミュージアム 姉小路館	→ P15	全日 万華鏡あれこれ展																						
	⑩ 香老舗 松栄堂	→ P15	期間中の平日のみ お線香ができるまで～松栄堂の手わざ～																						
	⑪ 島津製作所 創業記念資料館	→ P15												7/28 特別ギャラリートーク「京の近代化と島津製作所」											
	⑫ 千總ギャラリー	→ P15	～ 8/26 夏の特別企画																						
	⑬ ニッシャ印刷歴史館	→ P16												7/28 事前予約不要の一般公開 8/4											
	⑭ 元離宮二条城	→ P16	～ 8/6 国宝・二の丸御殿遠侍二の間の特別入室																						
京都市 岡崎エリア	岡崎地域(5施設)	→ P28	7/20～9/2「明治」デジタルスタンプラリー																						
	① 京都国立近代美術館	→ P16	全日 金曜日及び土曜日の夜間開館延長																						
	② 京都市動物園	→ P16	7/22 図書館カフェ de トーク											8/5 バクさんとなかよし											
	③ 京都市美術館	→ P16	7/29 氷のプレゼント																						
	京都市勧業館(みやこめっせ)	→ P26, 27																							
	④ 京都伝統産業ふれあい館	→ P16, 17												8/1～ 企画展「芸妓舞妓のよそおい展」											
	⑤ 泉屋博古館	→ P17																							
	⑥ 琵琶湖疎水記念館	→ P17												8/5 紙芝居で学ぶ「琵琶湖											
													8/4 映画「明日をつくった男												

※各館の休館日については、本文をご確認ください。

※各館の休館日については、本文をご確認ください。

館名		2018.7 月																					
		20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
7 細見美術館		→ P17																					
8 無鄰菴		→ P17																					
京都市 東山エリア	1 漢検 漢字博物館・図書館 (漢字ミュージアム)	→ P18		～ 9/2 企画展「漢字の宝島大冒険」																			
				7/28 漢検 漢字文化研究所連続講座「中国と日本の字書と辞書」																			
				7月下旬～9月中旬 ワークショップ「リアル脱出ゲーム×漢検 不思議な漢字洞窟からの脱出」																			
				7月下旬～9月中旬 ワークショップ「丸益西村屋×漢検ミュージアム 漢字 京友禅体験」																			
				7月下旬～9月中旬 ワークショップ「アイロンビーズで漢字！」																			
			7月下旬～9月中旬 ワークショップ「漢字カルタを作ろう！」																				
			7月下旬～9月中旬 ワークショップ「水書き体験×漢字缶バッジ作り」																				
			7月下旬～9月中旬 ワークショップ「消しゴムはんこを作ろう！」																				
			7月下旬～9月中旬 ワークショップ「拓本を取ろう！」																				
			7月下旬～9月中旬 ワークショップ「粘土で漢字を作ろう！」																				
	2 京都国立博物館	→ P18		8/3 京都・らくご博物館【夏】																			
				7/27 明治古都館の特別公開																			
	3 高台寺掌美術館	→ P18, 19		7/27・28 特別な旅, 特別な朝 8/3・4 8/10																			
				8/1～8/18 高台寺 夏の夜間拝観																			
	4 幕末維新ミュージアム 霊山歴史館	→ P19		7/21～8/31 夜間開館																			
				8/4 夏休み子ども歴史教室																			
京都市 京都駅エリア	1 京都鉄道博物館	→ P19		～ 9/9 収蔵資料展「鉄道と時」																			
	2 京の食文化ミュージアム・あじわい館	→ P19		～ 8/20 夏休み宿題応援ウィーク																			
	3 角屋もてなしの文化美術館	→ P20																					
	4 龍谷大学 龍谷ミュージアム	→ P20																					
京都市 西部エリア	1 京都外国語大学 国際文化資料館	→ P20		～ 8/4 収蔵資料と活動紹介 8/4 館長による学内名所案内																			
	2 京都市立芸術大学芸術資料館	→ P20		～ 8/5 収蔵品展第3期「山口華楊 生命の美を写す」																			
	3 京都 ddd ギャラリー	→ P21																					
	4 佛教大学宗教文化ミュージアム	→ P21		～ 7/28 夏期特集陳列「六字名号一仏の名をあらわす」																			
京都市 南部エリア	1 京都市市民防災センター	→ P21		7/31～8/19 BOSAI サマーフェスタ 2018																			
	2 京都青少年科学センター	→ P21		全日 企業特別展『『はたらき』を化学する。』																			
	3 月桂冠大倉記念館	→ P21																					
京都府 北部エリア	1 京丹後市立丹後古代の里資料館	→ P22		7/21～9/17 企画展示「新指定文化財」																			
				～ 8/26 企画展「地球環境と縄文文化」																			
	2 京都府立丹後郷土資料館	→ P22, 23		7/28 文化財講座「環境が変えた縄文人の心と社会」																			
	3 舞鶴市郷土資料館	→ P22, 23		8/1～8/31 常設展示「糸井文庫コーナー」三庄																			
	4 舞鶴市田辺城資料館	→ P22, 23		8/1～9/2 NHK 大河ドラマ決定記念ミニ展示																			
京都府 中部エリア	1 日本の鬼の交流博物館	→ P23		～ 9/2 夏季特別展「快鬼!大江山妖怪屋敷」																			
	2 やくの木と漆の館	→ P23		～ 8/26 シーズン到来! 漆掻き紹介展																			
	3 黒谷和紙工芸の里	→ P23																					
				7/21・22 スクエア de 緑日																			
	4 グンゼ博物苑	→ P24		7/25～8/31 クイズラリー																			
	5 南丹市立文化博物館	→ P24		7/21～9/2 高畠那生絵本原画展																			
	6 亀岡市文化資料館	→ P24		亀岡市文化資料館ロビー展「戦争平和展 2018」8/1～8/31 8/8 ギャ 7/21 藍染め体験																			
京都府 南部エリア	1 向日市文化資料館	→ P24, 25		7/27・28 夏休み子ども歴史教室「かぶとを作って西岡衆を学ぶ」 7/31～8/12 夏休み子ども歴史教室作品展																			
	2 アサヒビール大山崎山荘美術館	→ P24, 25		7/28～9/2 夏のアサヒビール大山崎山荘美術館コレクション																			
	3 三休庵・宇治茶資料室	→ P25		全日 ①宇治茶の歴史(昔の茶道具特別公開)②各大名からの古文書・茶壺の展示																			
	4 五里ごり館(城陽市歴史民俗資料館)	→ P25		～ 9/2 夏季特別展「CONTINUE～“ゲーム”90年の歴史～」																			
	5 京都府立山城郷土資料館	→ P25		7/21 夏休み子ども体験教室 7/28・29 8/4 夏休み子ども体験教室																			

[illegible]

※各館の休館日については、本文をご確認ください。

ミュージアム・プレミアイベント(P10~25)に参加して、京都の文化の魅力に触れよう!



ミュージアム・プレミアイベントとは京都市内・府内の様々なミュージアムから、各館がお届けする選りすぐりのイベントです。休館日の開館、夜間開館、通常は実施していない特別体験企画やギャラリートーク、特別ガイドツアーなど、内容は盛りだくさん! 期間限定の特別なイベントにぜひご参加ください。

ミュージアム・プレミアイベントの申し込みについて

- 1 原則として7月2日(月)以降から当日までの事前申込制です。開催館ごとに申込方法が異なりますので、館ごとのご案内をよくご確認ください。
- 2 事前申込の際、メールやFAXでお申込の場合は、氏名・住所・電話番号・参加人数を明記してください。
- 3 申込方法が記載されていない場合、申し込みは不要です。

京都市交通局からのお知らせ

京都市内のICOMイベントへは、ぜひ地下鉄・市バスでお出かけください!

地下鉄・バス一日券

地下鉄全線、市バス全線、京都バス^{*}、京阪バス^{*}に一日乗り放題。地下鉄とバスを上手に組み合わせて、移動時間が短縮できます。乗車券を提示すると約60か所の施設で割引等になる優待特典も。販売は、市バス・地下鉄案内所、定期券発売所、市バス営業所、地下鉄駅窓口等で。
※一部路線を除く

●詳しくは「地下鉄・バス一日券」ホームページでご確認ください。

<https://oneday-pass.kyoto>



地下鉄・バス一日券 (大人/Adult)
Kyoto City Subway, Kyoto City Bus, Kyoto Bus, Keihan Bus One-Day Pass
京都市営地下鉄・京都市営バス・京都バス・京阪バス一日券通票
地下鉄(南丸線) 地下鉄(東山線) 市バス(全線) 京都バス(一部路線除く) 京阪バス(一部路線除く)
発売額 **¥900-**
※京都市営地下鉄・京都市営バス・京都バス・京阪バスは、乗車券を提示すると約60か所の施設で割引等になる優待特典も。
<https://oneday-pass.kyoto>

一日券:大人

地下鉄・バス一日券 (こども/Child)
Kyoto City Subway, Kyoto City Bus, Kyoto Bus, Keihan Bus One-Day Pass
京都市営地下鉄・京都市営バス・京都バス・京阪バス一日券通票
地下鉄(南丸線) 地下鉄(東山線) 市バス(全線) 京都バス(一部路線除く) 京阪バス(一部路線除く)
発売額 **¥450-**
※京都市営地下鉄・京都市営バス・京都バス・京阪バスは、乗車券を提示すると約60か所の施設で割引等になる優待特典も。
<https://oneday-pass.kyoto>

一日券:小児

問合せ先

京都市交通局 市バス・地下鉄案内所

ナビダイヤル/0570-666-846

FAX/075-863-5201

One Day Pass 一日券/大人(中学生以上) 900円・小児 450円

※二日券(大人1,700円 小児850円)もあります。

夏のおでかけに ecoサマー!

環境にもお財布にもやさしい「eco(エコ)サマー」を実施します。バス降車の際に、「エコサマー」とお伝えのうえ、大人運賃のみお支払いください。保護者1人につき、小学生2人までの小児運賃が無料となります。

対象

市バス、京都バス、京阪バス、京阪京都交通、阪急バス、ヤサカバス、西日本JRバス、京北ふるさとバス、近鉄バス、嵐電(京福電車)

※対象路線の詳細は京都市交通局ホームページでご確認ください。

※京都市営地下鉄ではご利用いただけません。

期間

7月21日(土)~8月31日(金)の毎日
7月及び9月の土・日・祝休日



京都市全域地図



- | | |
|--------------|----------|
| 1 北部エリア | 5 東山エリア |
| 2 御所エリア | 6 京都駅エリア |
| 3 四条・烏丸御池エリア | 7 西部エリア |
| 4 岡崎エリア | 8 南部エリア |



京都市 北部エリア

1 おおたにだいがくはくぶつかん 大谷大学博物館

ココが特別! このパンフレット持参の方にミュージアムグッズをプレゼント(各展覧会につき、先着10名様)



2018年度夏季企画展「みやこの年中行事」

収蔵品は真宗・仏教文化財をはじめ多分野にわたり、典籍を中心に約12000点を所蔵し、展示しています。本展覧会では、江戸時代の庶民の生活と、葵祭や祇園祭など今に伝わる京都の年中行事の源流を、絵図や史料で紹介しします。

期~7月28日, 8月4日, 8月5日 休日曜・月曜(8月5日を除く) 10:00~17:00, 8月4日, 8月5日は10:00~15:00 無料

2018年度秋季企画展 「大谷大学と宗教研究—清沢満之・西田幾多郎・鈴木大拙—」

本展覧会では、近代宗教学者である清沢満之・西田幾多郎・鈴木大拙をとりあげ、そのゆかりの文物を紹介しします。

期9月4日~ 休日曜・月曜(9月9日, 9月17日を除く) 10:00~17:00, 9月17日は10:00~15:00 無料

●大谷大学博物館
所京都市北区小山上総町
(大学構内響流館1階)
☎411-8483
地下鉄「北大路」駅から徒歩



2 かわしまおりのぶんかかん 川島織物文化館

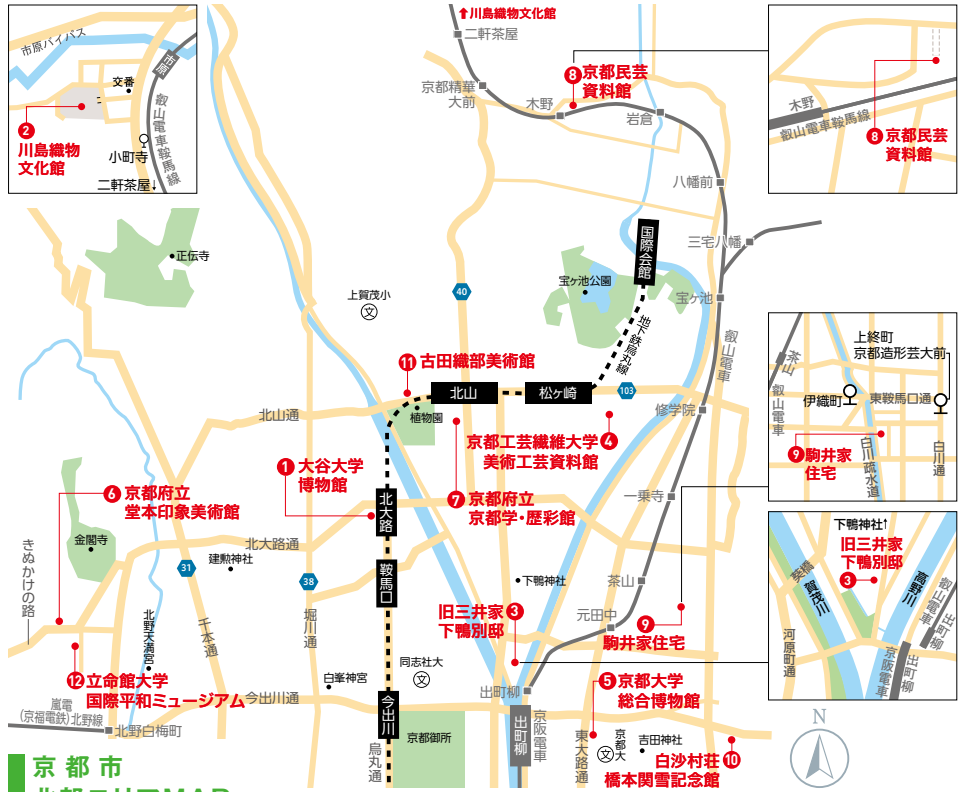
ココが特別! 予約不要で織物文化館と手織工場解説案内



緞帳の織スケールを実感! 織物文化館と手織工場案内

明治22年開館、織物文化の歴史を物語る染織品・古書類、美術工芸織物の原画・試織等を収蔵展示。通常は未公開の手織工場で、劇場の舞台を飾る大きな織物「緞帳」や精緻な爪の芸術と言われる「緞織帯」等手織の製作風景を、織物文化館では創業以来のこだわりのもの創りの過程を、特別に予約不要で、約90分で解説案内します。

期期間中毎週月曜 休土曜・日曜・祝日, 夏季休業日(8月11日~8月19日) 13:30~(受付開始時間13:20) 10名 無料



京都市 北部エリアMAP

企画展 明治150年川島織物傑作 「富士巻狩に挑む」

—明治宮殿西溜之間 綴織壁掛の出来るまで—

本年川島織物セルコンは創業175年を迎え、改めて明治150年の時代を振り返り、二代川島甚兵衛(1853-1910)の拘り抜いたもの創りの神髄を原画(今尾景年筆)・織下絵・試織等から紹介しします。

期全日 休土曜・日曜・祝日, 夏季休業日(8月11日~8月19日) 10:00~16:30(入館は16:00まで) 無料 ☎電話:741-4323

●川島織物文化館
所京都市左京区静市
市原町265
☎741-4120
電「市原」駅から徒歩7分
京都市バス「小町寺」から5分



3 きょうみついついけしもがもてい 旧三井家下鴨別邸

ココが特別! 主屋2階を特別公開



京の夏の旅 文化財特別公開(主屋2階)

近代和風邸宅の造りが良好に保存されている豪商旧三井家の別邸。前庭から見る3階建ての主屋が美しい。今回は、通常公開されている主屋1階と庭園に加え、通常非公開の主屋2階座敷を特別公開します。かつては豪商のプライベート空間として使用されていた2階座敷から、緑深まる美しい別邸前庭の眺めをお楽しみください。

期8月9日~8月28日 休8月15日, 8月22日 9:00~17:00(最終受付16:30) 一般600円, 中高生400円, 小学生300円(通常公開部分の料金含む) 不要※団体のお客様(20名様前後)は事前にお電話でご予約をお願いします。

●旧三井家下鴨別邸
所京都市左京区下鴨
宮河町58-2
☎366-4321
京阪・電「出町柳」駅から徒歩5分



4 きょうとうこうげいせんいだいがくびじゅつこうけいりようかん 京都工芸繊維大学美術 工芸資料館

ココが特別! 日本美術史学の第一人者の初公開資料 一挙大公開

記録された日本美術史

—相見香雨, 田中一松, 土居次義の調査ノート展—

国内外のポスターやオールヌーヴォー期の美術工芸品、染織資料や建築図面など幅広く収蔵・展示しています。本展覧会は、日本の美術史学の発展に大きな足跡を残す三人の研究者—相見香雨, 田中一松, 土居次義—の自筆ノートを一挙大公開。ほとんどが京都初公開資料です。優れた美術史研究者が何を見て、何を写し取ったかがわかります。

期~8月11日 休日曜, 祝日(8月11日はオープンキャンパスのため開館) 10:00~17:00(入館は16:30まで) 無料

華やかなフランス・ポスター ベル・エポックを中心に



ポスターが成立をした19世紀末から20世紀にかけてのベル・エポック期を中心とする、フランスを代表するポスターを展示します。初期の絵画的なポスターから、デザイン感覚に溢れるポスターまで、フランスポスターの魅力をお楽しみください。

期~8月11日 休日曜, 祝日(8月11日はオープンキャンパスのため開館) 10:00~17:00(入館は16:30まで) 無料

●京都工芸繊維大学美術工芸資料館

所 京都市左京区松ヶ崎橋上町

☎ 724-7924

🚶 地下鉄「松ヶ崎」駅から徒歩10分

5 京都大学総合博物館

ココが特別! これまで非公開の鉱物標本を常設展示

地質鉱物展示リニューアルイベント
京都大学鉱物標本の解説

京都大学開学以来120年にわたり収集した学術標本260万点の中から、分野別に常設展示を行っています。8月より自然史の常設展示の地質コーナーをリニューアルオープンし、通常は非公開であった京都大学所蔵の貴重な鉱物標本を常設展示します。リニューアルに際し、専門家による鉱物標本の解説イベントを行います。

期 展示:8月4日～、解説イベント:8月4日 休 月曜・火曜 展示:9:30～16:30、解説イベント:HP (http://www.museum.kyoto-u.ac.jp/) 参照 入館料のみ必要。一般400円、大学・高校生300円、小中学生200円

夏休み学習教室

小・中学生を対象にした、最新技術を用いたプログラムや貴重な標本を用いたプログラムなど多岐にわたる体験学習型のイベントです。(事前申込制)

期 8月3日～8月5日 10:00～12:00または13:30～15:30等※プログラムにより異なります。詳細はHP参照。各プログラム約20名 入館料のみ必要。一般400円、大学・高校生300円、小中学生200円 メール:info@inet.museum.kyoto-u.ac.jp、往復ハガキでも受付

●京都大学総合博物館

所 京都市左京区吉田本町

☎ 753-3272

🚶 京阪「出町柳」駅から徒歩15分

🚶 市バス「百万遍」から2分



6 京都府立堂本印象美術館

ココが特別! 特別コンサート開催

展覧会「蘭島閣美術館コレクション
京の日本画家が描く情景」

2018年3月にリニューアルオープンした日本画家・堂本印象の美術館。展覧会は、蘭島閣美術館コレクションから京都の近現代に活躍した福田平八郎、山口華楊、竹内浩一等の日本画家の作品を展覧します。

期 全日 休 月曜 9:30～17:00(入館16:30まで) 入 大人500円、高大生400円、小中生200円

コンサート「空に響く馬頭琴とホーミー」

演奏者・福井則之氏は、大学時代にモンゴル国の伝統音楽に興味を持ち、馬頭琴とホーミーを独学で学び、その後モンゴルの内蒙古大学芸術学院に留学。美術館の庭園でモンゴル伝統音楽の演奏会をします。

日 9月15日 1回目15:00～15:30、2回目16:00～16:30 入 無料

●京都府立堂本印象美術館

所 京都市北区平野

上柳町26-3

☎ 463-0007

🚶 市バス「立命館大学前」から1分



7 京都府立京都学・歴史館

ココが特別! 期間中 特別ギャラリートーク実施



井田照一展

京都に関する資料の公開を50年以上担ってきた総合資料館が「京都学・歴史館」として生まれ変わりました。7月14日～9月9日まで井田照一展を開催します。なお、期間中に学芸員によるギャラリートークを行います。

期 展覧会:～9月9日、ギャラリートーク:7月26日、8月30日 休 祝日、第2水曜 展覧会:平日9:00～18:00、土日9:00～17:00、ギャラリートーク:14:30～15:00 入 無料

●京都府立京都学・歴史館

所 京都市左京区下鴨半木

町1番地29

☎ 723-4831

🚶 地下鉄「北山」駅から徒歩4分



8 京都民芸資料館

ココが特別! 特別蒐集品を展示

館蔵品展「陶器」

日本を中心にアジア各地の焼き物、染物、絵画、木工などの工芸品を展示しています。本展では、土蔵造りの建築自体、建築文化として貴重な存在である当館の蒐集品を特別展示します。

日 8月19日 10:00～16:30 入 無料



●京都民芸資料館

所 京都市左京区岩倉木野町340

☎ 722-6885 🚶 叡電「木野」駅から徒歩2分

9 駒井家住宅

ココが特別! 休館日の特別開館



休館日の特別開館の実施

当館は、「日本のダーウィン」と評された駒井卓博士・静江夫妻の私邸として、1927年、ヴォーリス建築事務所の設計により建てられました。外観は、スペイン式様を基調とすると共に周辺環境との調和を図っています。また、内部では、実用性を重視しながらも和洋の意匠が巧みに融合した様子がうかがえます。愛らしいクリスタルのドアノブ、階段室のステンドグラス、駒井夫妻が愛用した家具など、当時の暮らしがわかる温かみのある建物をぜひお楽しみください。通常は金曜・土曜のみの開館ですが、今回は、休館日の9月16日に特別開館します。

日 9月16日 10:00～16:00(入館は15:00まで) 入 一般500円、中高生200円、小学生以下無料(要保護者同伴)、(公財)日本ナショナルトラスト会員無料

●駒井家住宅

所 京都市左京区北白川

伊織町64

☎ 724-3115

🚶 叡電「茶山」駅から徒歩7分



10 白沙村荘 橋本閑雪記念館

ココが特別! 特別夜間開館と幻想的なコンサート



白沙村荘 ～ 夏の月と音楽の夕べ

日本画家、橋本閑雪(1883-1945)が造営した邸宅「白沙村荘」の庭園と、作品を公開する美術館。7月28日の満月の月の出に合わせて、通常行っていない美術館の夜間公開と共にミニコンサートを行います。コンサートの演者は2人組ユニットの「juuichi(十一)」。チャップマン・スティック(エレクトリック楽器)奏者の辻 賢氏とソプラノの鳥井麗香氏の美しいハーモニーをお楽しみください。

日 7月28日 18:00～19:30(受付開始時間17:30) 入 50名 入 一般3000円、大学生・高校生1800円 電話 FAX:751-0448、メール:info@hakusasonso.jp

●白沙村荘

橋本閑雪記念館

所 京都市左京区浄土寺

石橋町37

☎ 751-0446

🚶 市バス「銀閣寺前」から2分



11 古田織部美術館

ココが特別! 名物茶碗の特別展示

桃山時代の天才芸術家「光悦」作の最上作
七種の内の赤筒茶碗 銘「有明」特別展示

安土桃山時代に活躍した天下一の茶人・古田織部ゆかりのものと織部好みの陶器を展示した美術館です。8代将軍徳川吉宗の老中・水野忠之や江戸の書肆(出版社)横山藤七が所持していた「光悦七種」「光悦十作」「千家名物」に選ばれながら300年間に渡り所在が不明だった独特な窯変をもつ名物茶碗です。



期9月1日～9月17日 9:30～17:30(入館は17:10まで) 入館料に含む。大人500円、大学生・高校生400円、中学生以下300円、団体(15人以上)100円引

「へうげものランキング30」

織部が作らせたものは、「へうケモノ」(ひょうきんなもの)、「ヤキソコナイ」(焼き損ない)といわれました。一見失敗作のような、けれど独特の魅力をもつ陶器をご鑑賞ください。

期全日 9:30～17:30(入館は17:10まで) 入館料に含む。大人500円、大学生・高校生400円、中学生以下300円、団体(15人以上)100円引

●古田織部美術館

所 京都市北区上賀茂
桜井町107-2 B1F
☎ 707-1800
地下鉄「北山」駅から3分



12 リツめいかんだいがくこくさいへいわみゅーじあむ 立命館大学国際平和ミュージアム

ココが特別! パンフレット持参の方にミュージアムグッズをプレゼント



ミニ企画展示「外山重男—ある兵士の日常」

戦争の歴史を学び、平和創造の主体者をはぐくむ、世界ではじめての大学立の平和博物館です。本展では、日中戦争時に従軍した外山重男が、異国の風景や人々の営み、日本軍占領下の光景などをひとりの人間としての視点でスケッチし、戦地から日本の家族の元に送った軍事郵便はがきなどを展示します。

期～8月26日 休月曜 9:30～16:30 一般400円、中高生300円、小学生200円

夏休み子ども企画

「へいわ」ってなに?? 2018

～災害から身をまもる編～

防災クイズやスタンプラリーで平和・安全について楽しく学ぼう!

日7月28日 13:00～15:30(受付開始時間12:30) 観50名(定員に達し次第募集締め切り) 無料 電話FAX:465-7899, メール:heiwa-m@st.ritsume.ac.jp

ミニ企画展示「原発とたたかうトルコの人々：日本の原発輸出、現地の声は」

日本が原発輸出を計画するトルコはチェルノブイリ原発事故の汚染被害も経験しており、反原発運動が40年以上続いています。反原発運動の様子や現地の声を、写真を中心に紹介します。

期9月11日～ 休月曜 9:30～16:30 一般400円、中高生300円、小学生200円

●立命館大学国際平和ミュージアム

所 京都市北区等持院
北町56-1
☎ 465-8151
市バス「立命館大学前」から5分、「わら天神前」から10分



京都市

御所 エリア

1 おりなすかん 織成館

ココが特別! 伝統工芸士のもと、特別手織り体験

西陣織り(観る・触れる・織る)

西陣の織屋建てを残す館内にて、復元能装束・時代衣裳・日本各地の地織物などを常設展示する手織りミュージアムです。今回は、西陣織の職人による説明を聞きながら、手織の裂を手に触れて感じていただける企画です。加えて、伝統工芸士のもと、手織りの機にて体験もしていただきます。

日7月28日, 8月25日 13:00～15:00(受付開始時間12:50) 観5名 3000円 電話:431-0020, FAX:415-2390, メール:orinasu@watabun.co.jp

●織成館

所 京都市上京区浄福寺通上立売上る大黒町693
☎ 431-0020
市バス「今出川浄福寺」から8分



2 きょうとしへいあんきょうせい 京都市歴史資料館

ココが特別! 明治150年記念特別展



「特別展 明治150年 京都、写真の時代」

長崎、横浜と並んで理化学の先進地域であった京都の幕末・明治以降の写真技術や写真機に焦点を当て、写された京都の姿をみていきます。

期全日 休月曜・祝日 9:00～17:00 無料

講演会 激動の明治と京都の元勳 「創造する破壊者 岩倉具視 —新国家を構想した公家政治家」

維新十傑の一人に数えられる、公家政治家の岩倉具視はどのような人物であったのか。歴史学者鈴木栄樹氏をむかえ、岩倉具視幽棲旧宅で開催する歴史講座。講演後、旧宅の見学ができます。会場:岩倉具視幽棲旧宅(京都市左京区岩倉上蔵町100)講師:鈴木栄樹氏(京都薬科大学教授)7月から開催されている連続講演会の一つです。

日8月4日 14:00(受付開始時間13:30) 観30名 無料 6月29日～7月20日の間に、京都いつでもコルへ。申込多数の場合抽選。電話:661-3755, FAX:661-5855, メール:http://www.city-kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html(ホームページの送信フォームをご利用ください)

●京都市歴史資料館

所 京都市上京区寺町通荒神口下る松蔭町138-1
☎ 241-4312
地下鉄「丸太町」京都市役所前「丸太町」駅から徒歩約10分、京阪「神宮丸太町」駅から徒歩約10分
市バス「河原町丸太町」から約5分



3 きょうとしへいあんきょうせい 京都市平安京創生館

ココが特別! 会期中に関連講座を開催



企画展「宮廷社会の食文化」

「平安京復元模型」をはじめ、平安時代の遺物を展示し、平安京の歴史と文化をわかりやすく紹介しています。企画展では、平安時代の人々がどのようなものを食べていたのか、行幸の宴の料理など、宮廷社会の食文化について、写真パネルで紹介いたします。(協力:京都市歴史資料館、風俗博物館)

期全日 休火曜(祝日の場合はその翌平日) 10:00～17:00(入場は16:50まで) 無料

企画展関連講座

「日本人 食文化の不思議」

講師:京都市歴史資料館主任研究員 宇野日出生氏

古来から紆余曲折があった日本の食生活の変遷について、分かりやすく紹介します。知ったら驚愕するような貴族たちの食生活や、神仏へのお供えの食べ物の中に込められた日本人の食生活を知る上での重要な要素など、日本人の食文化の深層について画像を交えながらお話しします。

期9月14日 14:00～16:00(受付開始時間:13:30) 観200名 820円(「京都まなびすと」会員620円) 観前日までに電話:812-7222, FAX:803-3017(定員に余裕があれば、当日申し込み[開講10分前から]も受付)。

●京都市平安京創生館

所 京都市中京区丸太町通七本松西入 京都市生涯学習総合センター(京都アスニー)1階
☎ 812-7222
市バス・京都バス・JRバス「丸太町七本松」すぐ



4 ちゅうしんびじゅつかん 中信美術館

ココが特別! 会期中に特別ギャラリートーク開催

日本画家 畠中光享氏によるギャラリートーク

京都美術文化賞受賞者など(公財)中信美術奨励基金ゆかりの芸術家の作品を中心に企画展を開催しています。2018年秋に落慶予定である興福寺中金堂の法相柱の祖師画を制作された日本画家畠中光享氏による新作を中心とした展覧会を開催。会期中、畠中氏によるギャラリートークを開催します。

期ギャラリートーク:9月4日, 展覧会:9月4日～ 休月曜 14:00～15:30, 展覧会 10:00～17:00(入館は16:45まで) 無料





●中信美術館

所 京都市上京区下立売通油小路東入西大路町136-3
☎ 417-2323
地下鉄「丸太町」駅から徒歩10分
市バス「堀川下立売」から2分



5 はりすかがくかんどうしやぎやらりー ハリス理化学館同志社ギャラリー

ココが特別! 初の夏休み企画
新島襄の肖像画が集結

第15回企画展「新島襄のかお」

当館は、国の重要文化財であるハリス理化学館（1890年竣工）で、同志社の創立者・新島襄の人と思想、同志社の歴史を示す資料を展示しています。夏の企画展は、同志社所蔵の新島襄の肖像画を一堂に集めた初の試みです。作家たちが捉えた新島襄の「かお」を、それぞれの作品の背景やモデルとなった肖像写真などと併せて紹介します。夏休み企画のため、子どもから大人までお楽しみいただける内容の展示です。また、子ども向けの関連イベントとして、①期間中、新島襄のかお総選挙、②8月18日、寒梅館なつまつりのスタンブラリーを当館企画展示室にて実施します。



期 8月1日～休月曜、8月11日～8月17日 ☑ 10:00～17:00 ☎ 無料

●ハリス理化学館同志社ギャラリー

所 京都市上京区今出川通烏丸東入 同志社大学今出川キャンパス
☎ 251-2716
地下鉄「今出川」駅から徒歩1分、京阪「出町柳」駅から徒歩15分
市バス「烏丸今出川」から1分



6 にしじんおりかいかん 西陣織会館

ココが特別! セタゆかたショー
五山特別鑑賞会



京の七夕 ゆかたショー

西陣織会館では毎日きものショーを開催。西陣織に関する史料の展示、職人の実演を見学することができます。夏の思い出に親子・友人・カップル、もちろんおひとりでも、プロのモデルと一緒にゆかたショーに出演してみませんか。そのまま、京の七夕に出かけていくこともできます（持ち込みの場合）。※ゆかたショーの前にウォーキングレッスンもあります。

日 8月4日、8月5日 ☑ 14:00～、16:00～の計2回（受付開始時間各回約1～2時間前※ヘアメイク、着付けのため）
観 各10名 ☎ 1500円（ゆかた持ち込みの場合）、レンタル2500円 ☎ 電話：451-9231、FAX:432-6156、メール:info@nishijinori-kaikan.ecnet.jp、HP:http://www.nishijin.jp

五山送り火特別鑑賞会

京都の夏の風物詩五山送り火。四山鑑賞することができます。（鳥居形は鑑賞できません）

日 8月16日 ☑ 20:00（受付開始時間19:30）
観 150名 ☎ 一般2000円 ☎ 電話：451-9231、FAX:432-6156、メール:info@nishijinori-kaikan.ecnet.jp、HP:http://www.nishijin.jp※公共交通機関で来館ください。全館全員立見となります。

●西陣織会館

所 京都市上京区堀川通今出川南入
☎ 451-9231
市バス「堀川今出川」から1分



7 はくやのぐち 箔屋野口

ココが特別! 4代目野口氏による
金箔の特別解説

金碧画の金箔について

明治22年棟上の糸屋建の町家、庭、西陣織りに織り込まれる平金糸などをご覧いただけます。「箔屋野口」4代目の野口氏が偶然解明に至った室町、江戸時代に描かれた金碧障壁画に押されている金箔と現代の金箔との違いを、尾形光琳の燕子花図や紅白梅図を通して説明します。



日 8月4日 ☑ 10:00～11:30（受付開始時間9:30）
観 20名 ☎ 1000円 ☎ FAX:414-3434、メール:hakuya.noguchi@gmail.com

●箔屋野口

所 京都市上京区元誓願寺通り大宮西入元妙蓮寺町546
☎ 415-1150
市バス「今出川大宮」から4分



京都市

四条・烏丸御池 エリア

1 いけばなしょうかん いけばな資料館

ココが特別! 予約不要の特別開館



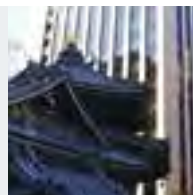
夏の特別開館「六角堂・池坊 屏風祭」

いけばなの歴史資料や、華道家元池坊が住職を務める六角堂の文化財などを展示しています。今回は、祇園祭（後祭）の宵山にあわせ、六角堂・池坊に伝わる屏風を展示。通常は要予約、土日閉館ですが、予約不要で土日でも開館します。いけばなの作品もご覧いただけます。

期 7月21日～7月23日 ☑ 9:00～17:00 ☎ 無料

●いけばな資料館

所 京都市中京区六角通東洞院西入 堂之前町248
池坊会館3階
☎ 221-2686
地下鉄「烏丸御池」駅から徒歩3分



2 おおにしせいふくえんびじゅつかん 大西清右衛門美術館

ココが特別! 館長による特別鑑賞会

茶の湯釜手に触れる鑑賞会

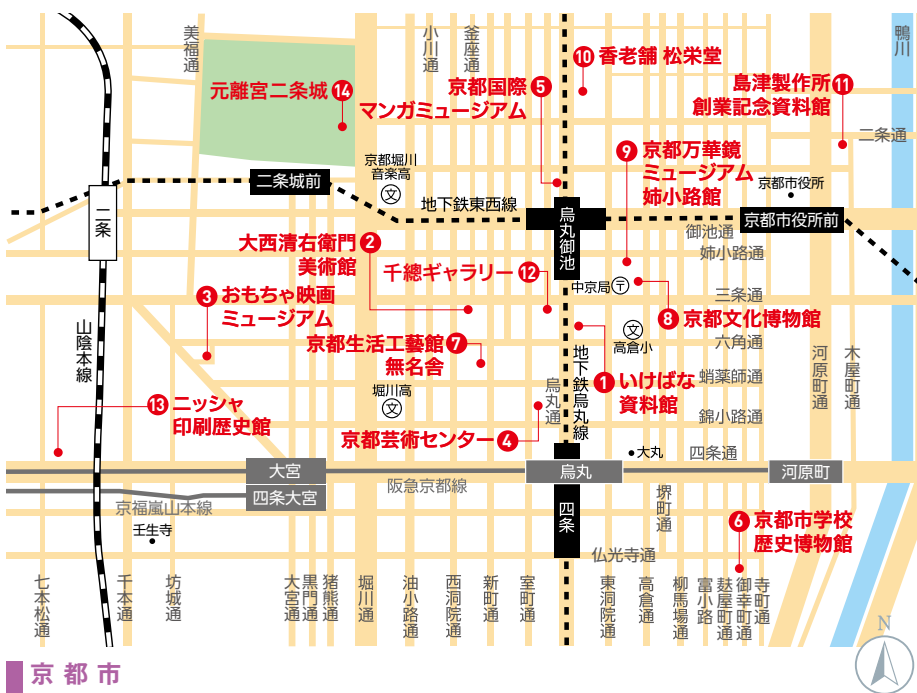
三条釜座平安時代から続くギルドの町にて、江戸時代より現代まで茶道の湯の釜を作り続ける大西家に伝わる美術品を公開しています。今回は、鎌倉時代末期から現代までの茶ノ湯釜を数点手に触れながら鑑賞していただけます。500年の釜の変遷、美的価値観などを比較し感じ取っていただければ幸いです。また、本年は明治維新より150年。大西家に伝わるペリー黒船来航図も鑑賞していただけます。



日 9月8日、9月15日 ☑ 10:30（受付開始時間10:20）
観 20名（抽選） ☎ 1500円（呈茶含む） ☎ FAX:211-0316、往復葉書

●大西清右衛門美術館

所 京都市中京区釜座町18
☎ 221-2881
地下鉄「烏丸御池」駅から徒歩8分



京都市 四条・烏丸御池エリアMAP

3 おもちゃ映画ミュージアム

ココが特別! 今回しか体験できない
特別ワークショップ



「アニメ昔むかし ～セル画とちびっこムービー～」

映画誕生に繋がる光学玩具・写真・幻灯機と、手回しで動くおもちゃ映写機や貴重な映像をご覧ください。今やアニメがセルで描かれていたことを知らない世代が増えています。1970～80年代に映画やテレビで話題になったアニメのセル画を展示し、同時代の子ども向け映写機なども展示。観て、触れて、楽しむ催しです。

期 8月1日～8月31日 休 月曜・火曜(8月28日を除く)
10:30～17:00(開館時間中、随時受付) 入館料
(高校生以上大人500円,中学生300円,小学生以下無料)

ワークショップその1 「小谷佳津志のクレイアニメ体験教室」

アニメーション・アーティスト小谷佳津志氏の指導で、粘土を用いたアニメーション作りの体験教室です。

日 8月4日 13:00～14:30, 15:00～16:30(受付は各回開始時間の30分前) 各回10名 粘土1個300円※ワークショップ参加費とは別に入館料が必要 メール:info@toyfilm-museum.jp

ワークショップその2 「秋山好正の驚き盤とゾートロープのワークショップ」

アニメーション・アーティスト、国際アニメーションフィルム協会日本支部会員秋山好正氏の指導で、「静止画がどうして動いて見えるのか」というアニメーションの原理が良くわかるおもちゃ「驚き盤」と「ゾートロープ」を作って遊びます。

日 8月12日 10:30～17:00※開館時間中随時受付ですが、17:00の閉館に間に合うように余裕を持ってお越しください。材料費1個100円※ワークショップ参加費とは別に入館料が必要

トークイベント 「2人のコレクターによる展示品説明会」

アニメーション研究家真鍋昌之氏による展示アニメの説明とイラストレーター西岡りき氏による様々なアニメ玩具の動画を用いた説明会です。

日 8月19日 15:00(受付は開始時間の30分前)
30名 無料※別に入館料が必要 メール:info@toyfilm-museum.jp

●おもちゃ映画ミュージアム

所 京都市中京区壬生
馬場町29-1
803-0033
R・地下鉄「二条」駅から8分、阪急「大宮」駅、嵐電「四条大宮」駅から7分
市バス「みづ操車場前」から1分



4 京都芸術センター

ココが特別! 京都を拠点に活躍する
芸術家の特別展



FOCUS#1 「キウチ芸術センター展」

芸術家や市民とともに、現代における芸術活動を支える複合型アートセンターである京都芸術センターでは、京都を拠点に活動が続ける木内貴志氏による「キウチ芸術センター展」を開催します。美術や日常にひそむ「センター」をテーマに作品を展示します。

期 7月27日～9月9日 休 8月14日～8月16日 10:00～20:00 無料

●京都芸術センター

所 京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町546-2
213-1000
阪急「烏丸」駅、地下鉄「四條」駅から5分
市バス「四條烏丸」から5分



5 京都国際マンガミュージアム

ココが特別! 休館日の特別開館



夏季期間限定 無休開館の実施

マンガ文化の総合博物館として、マンガ資料の収集・保管・公開、調査研究にもつづく展示やイベント等実施。通常は水曜休館ですが、夏季期間は水曜日も特別開館いたします。期間中、企画展「ビックコミック50周年展-半世紀のビックな足跡-」(～9月2日まで)や紙芝居、ニガオエコーナーなど、休館日を気にせずゆっくりお過ごしください。

期～9月4日 休なし 10:00～18:00(入館は17:30まで) 入館料:大人800円,中高生300円,小学生100円

●京都国際マンガミュージアム

所 京都市中京区烏丸
通御池上ル
254-7414
地下鉄「烏丸御池」
駅から徒歩2分
市バス「烏丸御池」
から2分



6 京都市学校歴史博物館

ココが特別! 文化財を活用した
オルガンコンサート



明治の足踏みオルガンコンサート

当館は、日本初の学区制小学校である番組小学校を中心とした、学校に関する史料・美術工芸品を展示しています。近年は電子オルガンが主流となり、もはや「絶滅危惧種」になりつつある足踏みオルガン。しかしその音色は、貴重な文化資源です。学校で使われ続けた明治の足踏みオルガンの音色を、歌声とともに体感しましょう。

日 9月15日 14:00～15:30(受付開始時間13:20) 当日先着180名まで 無料。※別に入館料が必要。大人200円,小中高生100円

●京都市学校歴史博物館

所 京都市下京区御幸町通
仏光寺下る橘町437
344-1305
阪急電車「河原町」駅から10分



7 京都生活工芸館無名舎

ココが特別! 祇園祭り「山鉾風流」にも使われた
渡来染織品の特別公開

都に届いた異国の風

京都に伝わる生活文化の実態を、京町家の表屋造りに四季二十四節、七十二候に合わせたのしつらえを予約制で一般公開します。祇園祭の「山鉾風流」には古くから異国の染織品を多用してきましたが、中でもオランダ東インド会社の存在は大きいものがあります。江戸末期の日米修好通商条約以後、イギリス、フランス、ロシア等から入ってきた西欧プリント、ベルベット、織物を特別公開します。



期 7月25日～9月17日 9:00～18:00 一般1000円、大学生800円、高～小学生500円 電話: 221-1317※見学前日までの予約が必要。

●京都生活工芸館無名舎

所 京都市中京区新町通六角下る 221-1317

阪急「烏丸」駅、地下鉄「四條」駅から徒歩5分
バス「バス」四條烏丸」から5分



8 京都文化博物館

ココが特別! ガイド付別館特別見学ツアー



別館特別見学ツアー

平安博物館回顧展に関連して、当館別館(重要文化財 旧日本銀行京都支店)のミニガイドツアーを実施します。明治を代表する洋風建築の別館を普段非公開の場所も含め学芸員のガイド付で見学いただけます。

日 8月2日, 8月18日 ①10:30～11:30, ②13:30～14:30 各回15名(先着順) 無料(ただし、総合展示入場券[半券可]が必要)※総合展示入場料: 一般500円、大学生400円、高校生以下無料 HP: https://www.bunpaku.or.jp/exhi_sogo/form/

平安博物館回顧展 記念シンポジウム

「世界の博物館史と平安博物館—ICOM (国際博物館会議) 京都 2019 を見据えて—」

講師: 藤谷 寿氏(同志社女子大学名誉教授)

山田邦和氏(同志社女子大学教授)

日 8月12日 13:30～16:00 120名(先着順) 無料(ただし、総合展示入場券[半券可]が必要)※総合展示入場料: 一般500円、大学生400円、高校生以下無料 HP: https://www.bunpaku.or.jp/exhi_sogo/form/

●京都文化博物館

所 京都市中京区三条高倉

222-0888 地下鉄「烏丸御池」駅から徒歩3分



9 京都万華鏡ミュージアム 姉小路館

ココが特別! バラエティに富んだ万華鏡を一挙大公開



万華鏡あれこれ展

当館では、国内外の珍しい万華鏡を常時約50点展示し、実際に手に取って楽しみ、世界に一つの万華鏡手作り体験もできます。本展では、「万華鏡あれこれ展」と題し、バラエティーに富んだ様々な万華鏡を展示します。ガラス製や木製、陶器、またユニークな形の物等、一見万華鏡だとわからないような作品を集めました。様々な素材で作られた万華鏡を外観から、そして中を覗くと綺麗で不思議な映像が広がる別世界を楽しんでいただけます。

期 全日 休 月曜 10:00～18:00(最終受付時間17:30) 入館料のみ: 大人300円、小中200円、幼児無料 申し込み不要。5名様以上の場合は要予約。TEL/FAX: 254-7902

●京都万華鏡ミュージアム 姉小路館

所 京都市中京区姉小路通東洞院東入曇華院前町706-3

254-7902

地下鉄「烏丸御池」駅から徒歩3分



10 香老舗 松栄堂

ココが特別! 職人が語るお線香づくりの秘密

お線香ができるまで ～松栄堂の手わざ～

宝永2年(1705年)京都で創業した、お香のメーカーです。製造現場を間近でご見学いただけます。伝統的なお線香づくりの技にこだわり、職人の手で一本一本丹念に作り上げています。見学ではお線香づくりの秘密や、ものづくりにかける思いなど職人が語ります。



期 期間中の平日のみ 10:00～11:00、13:15～14:15(各回40分間) 10名 無料 電話: 212-5591※1週間前までに要予約。

●香老舗 松栄堂

所 京都市中京区烏丸二条上ル東側

212-5591

地下鉄「丸太町」駅から徒歩3分



11 島津製作所 創業記念資料館

ココが特別! 特別ギャラリートーク



特別ギャラリートーク 「京の近代化と島津製作所」

島津製作所が明治の創業以降作ってきた理化学器械や標本・マネキン、X線装置などの展示を、館員のガイド付きで見学いただけます。創業の歴史とともに、西洋からの科学技術導入により近代化を目指した京都についても紹介します。科学のふしぎを体験できる実験コーナーも人気です。

日 7月28日, 8月11日 14:00～15:00(受付開始時間13:45) 予約20名 参加費は無料。ただし、入館料が必要(大人300円、中学生200円、小学生以下無料) 電話: 255-0980

●島津製作所 創業記念資料館

所 京都市中京区木屋町二条南

255-0980

地下鉄「京都市役所前」駅から徒歩3分



12 千總ギャラリー

ココが特別! 秘蔵のコレクション大公開



作品画像はイメージです

夏の特別企画

1555年創業、京友禅の老舗・千總のおそよ2万点に及ぶコレクションを千總ギャラリーで公開しています。祇園祭の宵山期間中、京都の本店が秘蔵のコレクションを公開する「屏風祭」に合わせ、千總の屏風コレクションを中心に絵画作品を紹介します。

期 ～8月26日 休 水曜 10:00～18:00 無料

●千總ギャラリー

所 京都市中京区三条通烏丸西入御倉町80番地 千總ビル2階(「伊右衛門サロン京都」内の階段より2階へお入りください)

211-2531(千總ギャラリー)

221-3133(SOHYA TAS)

地下鉄「烏丸御池」駅から徒歩3分、阪急「烏丸」駅から徒歩7分

13 ニッシャ印刷歴史館

にっしやいんさつれきしかん

ココが特別! 事前予約不要の特別公開



事前予約不要の一般公開

印刷の起源から近代における印刷文化に関連した資料、ならびに明治期の建築遺構を展示しています。平安京時代の朱雀院跡に位置し、1906年(明治39年)に建築され、2011年には国・登録有形文化財に登録された建物にあるニッシャ印刷歴史館を、事前予約なしでご覧いただけます。

日7月28日、8月4日 10:00~17:00 無料

●ニッシャ印刷歴史館
所 京都市中京区壬生花井町3
☎ 823-5318
市バス「四条中新道」からすぐ



14 元離宮二条城

もとりきゅうにじょう

ココが特別! 国宝・二の丸御殿特別入室



国宝・二の丸御殿遠侍二の間の特別入室

1603年(慶長8年)、徳川家康により築城され、400年以上の時を経た今も、絢爛たる桃山文化の遺構を見ることが出来ます。国宝・二の丸御殿遠侍(通称虎の間)の二の間に入室し、障壁画や欄間、天井画を間近で鑑賞いただけます。

期~8月6日 8:45~19:00(入城は18:00まで)
※火曜は二の丸御殿観覧休止 入城料のみ。一般600円、中学・高校生350円、小学生200円

●元離宮二条城
所 京都市中京区二条通堀川西入二条城町541番地
☎ 841-0096
地下鉄「二条城前」駅から徒歩5分
市バス「二条城前」から3分



京都市

岡崎 エリア

1 京都国立近代美術館

きょうとこくりつきんだいびじゅつかん

ココが特別! 大きなスクリーンで本物のフィルムを楽しむチャンス

金曜及び土曜の夜間開館延長

京都を中心とした西日本の美術に重点をおき、近・現代美術を代表する作品を数多く所蔵しています。金曜日及び土曜日の開館時間を延長し、21:00まで開館します(それ以外の曜日は17:00まで)。ゆったりと鑑賞できるチャンスですので、是非ご来館ください。コレクション・ギャラリー観覧料は夜間割引を実施します。



期全日(休)月曜 9:30~21:00(金曜及び土曜以外は17:00閉館)※入館はいずれも閉館時刻の30分前まで 観覧料・コレクション・ギャラリー:一般220円、大学生70円(17:00以降の夜間割引料金。通常一般430円、大学生130円)・企画展:その都度定める

こども映画館@MoMAK

映画の見方を学んだり、大きなスクリーンで本物のフィルムを楽しんだりできるチャンス。映画が好きな子ども、初めて映画に触れる子ども大歓迎!親子でのご参加もお待ちしております。

日8月10日、8月11日 各日14:00~16:00(受付開始時間13:30) 100名 一般520円、小中学生無料

●京都国立近代美術館
所 京都市左京区岡崎円勝寺町26-1
☎ 761-4111
地下鉄「東山」駅から徒歩10分



2 京都市動物園

きょうとしどうぶつえん

ココが特別! 特別夜間開園など
たくさんのワクワクイベント

夜間開園

平成27年秋にリニューアルオープン。動物たちの生き生きとした姿を観察できる、近くて楽しい動物園です。通常より開園時間を3時間延長し、午後8時まで開園します。園内をライトアップし、日中とは違う、幻想的な雰囲気夜の動物園。恒例となっている夜の動物ガイドのほか、観覧車の夜間運行等もお楽しみいただけます。(観覧車は別途200円必要)



期8月11日~8月13日(8月13日は臨時開園)、9月15日~9月17日 17:00~20:00(入園は19:30まで) 一般600円(中学生以下無料)

図書館カフェdeトーク

閉園時間後に、正面エントランス1階の図書館カフェを利用して、様々な分野の専門家と参加者の皆様がお話するイベントです。

日7月22日、8月26日 17:30~18:30 20名 無料 FAX:752-1974、メール:ikimonomanabi@city.kyoto.lg.jp※申込開始日は、7月22日は7月1日より、8月26日は8月1日より

バクさんとなかよし

ブラジルバクにエサを与えることができるイベントです。バクの鼻はよく動くのが特徴で、その動きを目の前で観察することができます。



日8月5日 13:30~14:00 20名 無料(ただし、別途入園料は必要) 10:00から正面エントランスにて整理券配布

ヘビさんとなかよし

すべすべとしたヘビの触感を体験いただけます。

日9月2日 13:30~14:00 20名 無料(ただし、別途入園料は必要) 10:00から正面エントランスにて整理券配布

氷のプレゼント

大きなゾウから小さなリスまで約10種類の動物たちに氷をプレゼントします。動物たちと氷の涼しいシーンをお楽しみください。おとぎの国にはヒト用の大きな氷も設置します。

日7月29日 10:00~ 無料(ただし、別途入園料は必要)

●京都市動物園
所 京都市左京区岡崎法勝寺町岡崎公園内
☎ 771-0210
市バス「岡崎公園・動物園前」からすぐ

3 京都市美術館

きょうとしびじゅつかん

ココが特別! 近代建築として評価の高い美術館
工事現場見学ができるのは今だけ



歴史的な事業の立会人になろう! 再整備工事の館内を巡る特別ツアー

現在、再整備工事中。2019年度(予定)の再開館後は、京都画壇の名品から現代美術まで、多彩な作品を展示します。現存する日本最古の公立美術館の再整備という、歴史的過程を見学できる貴重な機会です。近代建築として高く評価されている建物の意匠を保存・継承しつつ、どのように生まれ変わるのか、その目でお確かめください。

日9月15日 14:00~15:00(受付開始13:30) 30名 無料 電話:「京都いつでもコール」電話:661-3755(受付8:00~21:00、年中無休)、FAX:661-5855、HP(「京都いつでもコール」で検索)※申込受付:7月4日~7月17日。申込多数の場合抽選。※催し名、参加人数(4名まで)、参加者氏名(ふりがな)、電話番号、郵便番号、住所をお伝えください。※おかけ間違いにご注意ください。

●京都市美術館
所 京都市左京区岡崎円勝寺町124
☎ 771-4107
市バス「岡崎公園 美術館・平安神宮前」から5分



4 京都伝統産業ふれあい館

きょうとでんとうさんぎょうふれあいかん

ココが特別! 芸妓舞妓を支える伝統工芸・花街文化を特別展示



企画展「芸妓舞妓のよそおい展」

京都市指定の伝統産業製品74品目約500点を一堂に展示。職人実演や、月に1回の芸妓舞妓鑑賞も楽しめます。歩く伝統産業とも言われる、花街の「芸妓」「舞妓」の装いは、頭からつま先までそのすべてが伝統産業の職人による逸品ばかり。日本文化、京都の伝統文化を代表する芸妓舞妓を支える伝統工芸を紹介します。

期8月1日~ 9:00~17:00 無料

●京都伝統産業ふれあい館

所 京都市左京区岡崎成勝寺町9-1 京都市勤業館みやこめっせ地下1階
☎ 762-2670
地下鉄「東山」駅から徒歩9分
市バス「岡崎公園ロームシアター京都・みやこめっせ前」から1分



5 せんおくはくこかん 泉屋博古館

ココが特別! 仏像をまなぶ特別講座

秋季特別展「仏教美術の名宝」
仏像鑑賞入門講座

住友家が蒐集した東洋美術を中心とするコレクションを保存、展示しており、特に中国古代青銅器が有名。開催中の特別展「仏教美術の名宝」にちなみ特別な講座です。仏教美術といってもその内容はさまざま。一見難しそうな仏像の世界を、名物芸員が初心者にもわかりやすく解説します。



期 9月16日 14:00※当日10:00より整理券を配布。
観 約50名 料 一般800円※イベントの参加は無料だが、入館は有料。学生料金、団体割引あり。

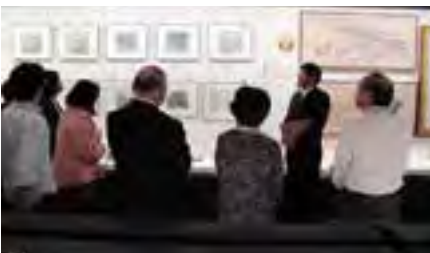
●泉屋博古館

所 京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町24
☎ 771-6411
市バス「宮ノ前町」からすぐ



6 びわこそすいきねんかん 琵琶湖疏水記念館

ココが特別! 琵琶湖疏水にまつわる貴重なエピソード披露



紙芝居で学ぶ「琵琶湖疏水」

琵琶湖疏水アカデミーの小森氏を招き、子どもにも分かりやすい内容の紙芝居で、琵琶湖疏水の歴史を紹介します。また、模型を使用して、インクラインが動く仕組みも解説します。

日 8月5日、8月18日 13:00～(約30分) 観 40名(当日の先着順) 料 無料

学芸員が語る

京都の近代化の礎を築いた琵琶湖疏水に関する資料などを展示し、その意義や役割をお伝えしています。明治元年から150年の節目を迎えた本年ならではの琵琶湖疏水にまつわる貴重なエピソードを、学芸員が分かりやすく語ります。

日 ①8月11日「第2代京都市長 西郷菊次郎の生涯～京都の西郷どん～」②8月12日「近代京都を支えた「水」の路」～疏水舟運とその歴史～ 時間: 13:00～(約30分)※終了後、14:00～(約30分)展示解説あり。 観 40名(当日の先着順) 料 無料

京都市 岡崎エリアMAP



映画「明日をつくった男
～田辺朝郎と琵琶湖疏水～」上映会

琵琶湖疏水の建設工事を指揮した、20代の若きエンジニア、田邊朝郎(たなべさくろう)をアニメーション、CG、実写を織り交ぜて、いきいきと描いた映画を上映します。

日 8月4日、8月19日、8月25日、8月26日 14:00～(上映時間84分) 観 40名(当日の先着順) 料 無料

●琵琶湖疏水記念館

所 京都市左京区南禅寺草川町
☎ 752-2530
地下鉄「蹴上」駅から徒歩7分
市バス「岡崎法勝寺町」から4分、市バス京都・岡崎ループ「南禅寺・疏水記念館・動物園東門前」からすぐ



7 ほそみびじゅつかん 細見美術館

ココが特別! 茶室「古香庵」にて奏でる 筑前琵琶のしらべと館長ミニトーク

和の美意識を愉しむ
～筑前琵琶のしらべとともに

日本美術の名品の数々を展示・公開し、特に琳派や伊藤若冲などの日本画のコレクションは人気が高く、充実の内容です。本イベントでは、東山の山々が一望できる茶室「古香庵」にて、近づく秋を感じながら、第1部では館長によるミニトーク、第2部では筑前琵琶の生演奏で、日本ならではの四季を愉しむ美意識をお楽しみください。第1部の館長ミニトークでは、日本美術を語るうえで欠かせない、四季のうつろい愛する日本人の美意識について、お話しいたします。第2部では、筑前琵琶の柔らかい響きと語りによる平家物語の世界をお楽しみください。(演奏: 筑前琵琶奏者 川村旭芳氏) 予定演目: 「祇園精舎」、「五條橋」、「敦盛」



日 9月14日 18:00～19:00(受付開始時間17:30) 観 30名(最少催行人数15名) 料 3000円(当日の入館料含む) ☎ 電話: 752-5555※申込受付: 8月14日から開始。

●細見美術館

所 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3
☎ 752-5555
地下鉄「東山」駅から徒歩10分
市バス「東山二条 岡崎公園口」から3分



8 むりんあん 無鄰菴

ココが特別! 庭園の魅力を味わい尽くす 特別鑑賞会



夏の涼やか庭園鑑賞会

近代日本庭園の傑作。明治29年造営の政治家山縣有朋の別荘。7代目小川治兵衛の手による自然で開放的な庭園。日本庭園の見方、無鄰菴のみどころをわかりやすく庭園コンシェルジュが解説。通常非公開の2階特別室で冷抹茶もお楽しみいただけます。夏の緑に囲まれて庭園を味わい尽くす。これで秋の紅葉観賞にも準備完了です!

日 8月12日 10:00～12:00、11:30～13:30、13:00～15:00 事前予約制 観 1回20名まで 料 2500円※参加費は前払いです。大変申し訳ございませんが、お席に限りがあるため2週間前までにお支払確認が取れない場合は自動キャンセルとさせていただきます。開催1週間前以降のキャンセルの場合は100%のキャンセル料を申し受けます。一人でも多くのお客様にお楽しみいただく為、ご協力をお願いします。 ☎ 電話: 771-3909、HP: <https://murin-an.jp/>



●無鄰菴

所 京都市左京区南禅寺草川町31番地
☎ 771-3909
市バス京都岡崎ループ「南禅寺・疏水記念館・動物園東門前」から4分、市バス「神宮道」または「岡崎公園・美術館・平安神宮前」から10分

京都市

東山 エリア

1 かんけん かんじはくぶつかん・としょかん(かんじみちーじあむ) 漢検 漢字博物館・図書館 (漢字ミュージアム)

ココが特別! 特別展示、特別講座など 盛りだくさんの特別企画開催



企画展「漢字の宝島大冒険」

京都・祇園にある、見て、聴いて、触れて、漢字の魅力を体験することができる、日本初の漢字ミュージアム。子どもから大人まで楽しめる夏休み企画展です。大冒険の主人公になって、漢字の謎に挑戦。謎を解きながら、宝島をめぐる。遊びながら、漢字の多様な面白さを発見できます。

期～9月2日(企画展開催中は毎日開館) 9:30～17:00(入館は16:30まで)※8月11日～8月16日は開館時間延長9:00～18:00(入館は17:30まで) 入館料のみ必要。大人800円/大学生・高校生500円/中学生・小学生300円※小中高生1名以上と同伴の大人は、1名につき300円引き(大人2名まで)※企画展では一部、有料のコンテンツがあります。

企画展「明治150年企画展 ～幕末明治の漢語展(仮称)」

明治改元150年を記念して、明治時代に日本で使われた漢語を紹介する企画展を開催。現代の日本で、日常的に使っている言葉が生まれた背景に迫ります。

期9月中旬～ 休月曜 9:30～17:00(入館は16:30まで) 入館料のみ必要。

加地伸行先生の論語講座

講師：加地伸行先生(大阪大学名誉教授)

『論語』は、東北アジアにおける最高の古典です。古典は、人々に知恵を与え、生きる力の源となっています。『論語』を読もう。読んでみよう。読みこんでみよう。

8月16日 14:00～15:30(受付開始時間13:30) 90名 一般1500円(参加費に、入館料が含まれます。) 電話:757-8686※講座は、各回違うテーマで連続講座ではありません。講座のテキストは『論語』増補版(講談社学術文庫)を使用します。各自、書店等でご購入のうえ、ご参加ください。

漢検 漢字文化研究所連続講座 「中国と日本の字書と辞書」

①テーマ「平安時代の辞書」

講師：大槻信先生(京都大学教授)

②テーマ「『節用集』とその展開史」

講師：佐藤貴裕先生(岐阜大学教授)

③テーマ「『大漢和辞典』と近代の辞書」

講師：円満字二郎先生(辞書編集者)

先秦時代から中国で作られた種々の文献は、文化を発展させる原動力として、日中で重要な働きをしてきました。講座では、伝統的な文献を理解・活用する面で重要な作用をした字典・辞典の歴史と意義について解説します。

①7月28日, ②8月25日, ③9月8日 14:00～15:30(受付開始時間13:30) 90名 一般1500円(参加費に、入館料が含まれます。) 電話:757-8686※講座は、各回違うテーマで連続講座ではありません。ご自身の都合に合わせて、ご興味のあるテーマのみの受講ができます。

ワークショップ

①「リアル脱出ゲーム×漢検 不思議な漢字洞窟からの脱出」

リアル脱出ゲームと漢検が開発した教材を使ったワークショップです。必要なのは、漢字能力・仲間との協力・課題解決力・情報分析力。漢字の謎を解き、洞窟から脱出せよ! 小学校6年生・中学校1年生向け。授業への導入を検討中の先生が見学することがあります。

各回1時間程度 各回8名(1チーム4名) 入館料+教材費300円

②「丸益西村屋×漢字ミュージアム 漢字 京友禅体験」

京友禅の老舗「丸益西村屋」が、漢字ミュージアムに出張! 友禅染の起源や特徴を学び、漢字の型紙を使った擦込(すりこみ)友禅を体験できます。※未就学児は要保護者同伴。

各回1時間30分程度 各回20名 入館料+教材費1500円

③「アイロンビーズで漢字」

アイロンビーズを使って、漢字コースターや漢字キーホルダーを作ることができます。※小学校低学年は要保護者同伴。

各回1時間程度 各回8名 入館料+教材費300円

④「漢字カルタを作ろう!」

自分の知っている漢字と部首を使って、オリジナルの手書き漢字カルタを作ります。※未就学児は要保護者同伴。

各回1時間30分程度 各回10名 入館料+教材費300円

⑤「水書き体験×漢字缶バッジ作り」

1回で2種類の体験ができます。①缶バッジ作り(好きな漢字、自分の名前の漢字など) ②60cmサイズの特製紙に、筆で大きく漢字を書く※対象:小学生以上。

各回40分程度 各回10名 入館料+教材費100円

⑥「消しゴムはんこを作ろう!」

身近な素材(消しゴム)を使って、古代文字を学びながらはんこを作ります。※小学校低学年は要保護者同伴。

各回1時間程度 各回10名 入館料+教材費300円

⑦「拓本を取ろう!」

墨を使って瓦当(がとう/瓦の先端の円形部分)から文字や絵を紙に写し取ります。※対象:小学生以上。筆ペンで漢字を書きます。

各回30分程度 各回10名 入館料+教材費100円

⑧「粘土で漢字を作ろう!」

漢字から想像した風景や物などを粘土を使って表現します。

各回2時間程度 各回10名 入館料+教材費300円

ワークショップ①～⑧

期7月下旬～9月中旬 複数日程 ※HP(<http://www.kanjimuseum.kyoto/work/>)参照 開催日の当日に、漢字ミュージアム1階受付でお申し込みください。各日9:30受付開始、先着順で、事前予約はできません。※8月11日～8月16日開催の場合は、9:00受付となります。

●漢字ミュージアム

所 京都市東山区祇園町

南側551 ☎757-8686

京阪「祇園四条」駅から徒歩5分、阪急「河原町」駅から徒歩8分、地下鉄「東山」駅から徒歩10分

市バス「祇園」からすぐ



2 きょうとこくりつはくぶつかん 京都国立博物館

ココが特別! 特別ギャラリー・トーク、明治古都館の特別公開



京都・らくご博物館【夏】

明治30年に開館。2014年9月に開館した平成知新館では、平常展示のほか、年2回ほど特別展を開催。親しまれる博物館づくりの一環として、わが国の伝統文化であり、京都が発祥の地である落語を「京都・らくご博物館」と題して、年4回季節に応じた演目でも上演しています。

8月3日 18:30(18:00開場) 200名 一般3100円, キャンパスメンバーズ2500円 電話:531-7504, HP:<http://www.kyohaku.go.jp>※5月22日より販売開始

特集展示「謎とき美術! 最初の一步」 ギャラリー・トーク

特集展示「謎とき美術! 最初の一步」を、研究員と一緒にお話しながら見てみましょう。

8月19日 10:30～11:00, 14:00～14:30※当日受付(開始時間5分前までに平成知新館グランドロビーにお集まりください。) 先着20名 一般520円, 大学生260円

明治古都館の特別公開

現在展示を行っていない明治古都館を特別に公開します。特別展の際には見られなかった内部意匠やパネル展示をご覧いただけます。

7月27日, 8月25日 7月27日は17:00～18:00, 8月25日は16:00～17:00※各日開始30分前より平成知新館にて整理券を配布。 200名 一般520円, 大学生260円

●京都国立博物館

所 京都市東山区茶屋町527

☎525-2473

京阪「七条」駅から徒歩7分

市バス「博物館・三十三間堂前」からすぐ



3 こうだいじしょうびじゅつかん 高台寺掌美術館

ココが特別! 人力車で巡る特別早朝鑑賞ツアー



特別な旅, 特別な朝

高台寺と関連寺院伝来の品々を展示しています。豊臣秀吉と北政所の遺品など、桃山時代の名品も見られます。高台寺とその周辺地域は、日本の歴史上の人物が行き交った土地です。この企画では、夏の朝にすずしく、その風土と歴史を感じ、館内では美術工芸品や資料を鑑賞できます。今回は特別に人力車に乗って周辺案内を受けられます。

期7月27日～8月18日の金曜と土曜 7:30～9:00 14名 大人, 大学・高校生3800円, 小中学生3000円, 未就学児童無料(保護者の同伴が必要)※

料金には、高台寺掌美術館入館と圓徳院北庭(国名勝指定)特別鑑賞と人力車での案内を含む ㊟FAX: 561-1624, メール: sho-museum@kodaiji.com ※HP(<http://www.kodaiji.com/museum/>)にてツアー内容の詳細・申込方法をご確認の上、お申し込みください。※3日前までに要予約。予約変更は3日前17:00まで可(キャンセル料なし)。2日前からキャンセル料(100%)が必要。

高台寺 夏の夜間拝観

高台寺と関連寺院伝来の品を展示します。豊臣秀吉と北政所の遺品など、桃山時代の名品も見られます。高台寺とその周辺地域は、日本の歴史上の人物が行き交った土地です。夏の夕べにすずしく、その風土と歴史を感じていただけます。また、高台寺掌美術館では、高台寺伝来の美術工芸品や資料を鑑賞できます。

期 8月1日～8月18日 ㊟ 17:00～21:30(受付開始時間随時) ㊟ 拝観料: 大人、大学生600円、中高生250円、小学生および未就学児無料(保護者の同伴が必要) ㊟ 電話: 561-1414, FAX: 561-1624

●高台寺掌美術館

所 京都市東山区高台寺
下河原町530京洛市「ねね」
2階
☎ 561-1414
市バス「東山安井」から5分



4 幕末維新ミュージアム 霊山歴史館

ココが特別! 特別夜間開館



夜間開館

日本初の幕末・維新総合博物館です。坂本龍馬、西郷隆盛等の倒幕派、新選組等の佐幕派に関する資料を展示。通常は17:30閉館ですが、夏休み対応で18:30まで開館します。観光の後にでもゆっくりご覧いただけます。

期 7月21日～8月31日(イベント開催中は毎日開催) ㊟ 10:00～18:30(入館は18:00まで) ㊟ 一般700円、高校生400円、小中学生300円 ㊟ 通常は申込不要。団体予約のみ以下サイトの書式に必要事項記入の上、FAXかメールにてお申込みください。HP: http://www.ryozen-museum.or.jp/docs/GUIDE-04_reservation.html, FAX: 531-3774, メール: office@ryozen-museum.or.jp

夏休み子ども歴史教室

霊山歴史館の学芸員によるミニ講演会と歴史館見学のセット企画です。歴史館では大型映像コーナー、3Dコーナー、パソコンコーナー、本物に触れるコーナー、再現模型など、楽しんで学べる展示でお待ちしています。

日 8月4日「西郷どんの実像」、8月11日「新選組の実像」 ㊟ 各日13:30～15:00(受付開始時間12:30) ㊟ 各日100名 ㊟ 入館料に含む。大人500円、高校生以下300円 ㊟ 電話: 531-3773, FAX: 531-3774, メール: office@ryozen-museum.or.jp ※対象は、小学生、中学生、高校生とその保護者です。(小学生は必ず保護者が同伴してください)京都市教育委員会、京都市内博物館施設連絡協議会との共催です。

●幕末維新ミュージアム 霊山歴史館

所 京都市東山区清閑寺
霊山町1
☎ 531-3773
市バス「東山安井」
またば「清水道」から7分



京都市 東山エリアMAP



京都市

京都駅 エリア

1 京都鉄道博物館

ココが特別! 「時」に関する資料の期間限定特別公開



収蔵資料展「鉄道と時」

SLから新幹線まで53両収蔵。各種体験を通じ鉄道の歴史や安全、技術を学べる日本最大級の鉄道博物館です。時計や時刻表などの様々な「時」に関するものを展示し、時代とともに変化してきた鉄道と「時」との関わりや日本が世界に誇る鉄道運行の正確性の一面について紹介します。

期 ～9月9日 休 水曜 ㊟ 開館中見学可能 ㊟ 一般1200円、大学・高校生1000円、小中学生500円、幼児(3歳以上)200円※通常の入館料のみ

●京都鉄道博物館

所 京都市下京区観喜寺町
☎ 0570-080-462
JR「丹波口」駅から徒歩15分
市バス「梅小路公園前」から3分、
市バス「京都鉄道博物館前」からすぐ



2 京の食文化ミュージアム・あじわい館



ココが特別! 子ども向け特別講座開催

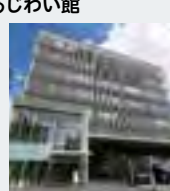
夏休み宿題応援ウィーク

「見る」「つくる」「あじわう」をテーマに、京都の食文化に関する展示見学や体験ができます。夏休みの宿題、何をしようと悩んでいるお子様、親御様。あじわい館で「食」について学んでみませんか? 自由研究や工作、体験コーナーなど、宿題に役立つコンテンツをたくさん準備しています! 詳しい内容はHPにて。

期 ～8月20日 ㊟ コーナーによる(受付開始時間コーナーによる) ㊟ コーナーによる ㊟ コーナーによる ㊟ 電話: 321-8680, FAX: 321-8690, メール: info@kyo-ajiwaikan.com, HP: <http://www.kyo-ajiwaikan.com/> ※実施日、実施(受付)時間、定員、参加費、申込方法はコーナーによって異なります。詳細はあじわい館HPにて、7月上旬よりお知らせします。

●京の食文化ミュージアム・あじわい館

所 京都市下京区中堂寺南町
130 京都青果センター3階
☎ 321-8680
JR「丹波口」駅から徒歩3分
市バス「京都リサーチパーク前」から2分



京都市 京都駅エリアMAP



3 角屋もてなしの文化美術館

ココが特別! 特別夜間開館と館長による特別解説



角屋に見る建築意匠の本歌取り

角屋は、江戸期の饗宴・もてなしの文化の場の唯一の遺構として、昭和27年(1952年)に国の重文指定。今回の企画は、美術館閉館後、各座敷の建築意匠を館長が直接解説を行います。角屋は揚屋としての固有の建築様式ではなく、角屋より古い建造物を参考にして造られたものであり、その先例となっている建物の類似点をご鑑賞ください。

9月15日 17:30~19:00 20名 ¥一般 1800円 電話:351-0024, FAX:343-9102

●角屋もてなしの文化美術館

所 京都市下京区
西新屋敷揚屋町32
☎ 351-0024
市バス「島原口」から
10分



4 龍谷大学 龍谷ミュージアム

ココが特別! とっておきの学芸員トーク満載



シリーズ・学芸員のシゴト2 「想いをカタチに ～展覧会ができるまで～ 特別展編」

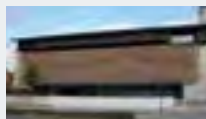
龍谷ミュージアムの学芸員が、そのシゴトと展示に込めた想いを生の声でお伝えします。学芸員の仕事

に興味のある方、展覧会をもっと楽しみたい方などにお勧め。今回は特別展をどのように着想し、実現するのか、そのストーリーにフォーカスする予定です。学芸員トークの後は、仏教が広まる流れを紹介する「シリーズ展 仏教の思想と文化 -インドから日本へ- 特集展示:近世京都の寺社参詣」の展示を観覧いただけます。

8月10日 17:30~19:00(受付開始時間17:20) 40名 ¥一般500円, シニア(65歳以上)・大学生400円, 高校生300円, 中学生以下無料 電話:351-2500, HP: <http://museum.ryukoku.ac.jp>

●龍谷大学 龍谷ミュージアム

所 京都市下京区堀川通
正面下(西本願寺前)
☎ 351-2500
JR「京都」駅から徒歩12分



京都市

西部 エリア



1 京都外国語大学 国際文化資料館

ココが特別! 館長による学内名所案内



収蔵資料と活動紹介

イスラム圏、中南米の民族資料やメキシコの考古資料(レプリカ)等を展示している資料館です。資料館所蔵の中米考古資料(レプリカ)を中心に、イスラム文化圏の生活資料、南米の民芸品などの常設展示と、資料館の国内外での活動の様子を写真パネルにて紹介します。

期 ~8月4日 休 日曜・祝日 10:00~17:00(入館 16:30まで) ¥無料

館長による学内名所案内

館長が資料館でのギャラリートークと、学内にある石彫など古代メキシコの遺物(レプリカ)の解説をします。

8月4日 13:30~14:30(受付開始時間13:00)※国際文化資料館(第二分館10号館4階)集合 20名 ¥無料 電話:864-8741, メール: umc@kufs.ac.jp

●京都外国語大学 国際文化資料館

所 京都市右京区西院笠
目町6 京都外国語大学
第二分館10号館4階
☎ 864-8741
地下鉄「太秦天神川」
駅から徒歩7分



2 京都市立芸術大学芸術資料館

ココが特別! 山口華楊の本画、下絵を学内初お披露目

収蔵品展第3期 「山口華楊 生命の美を写す」

当館は、学生の卒業作品や在京作家の美術作品、美術工芸に関する参考資料を収蔵しています。山口華楊(1899-1984)は、京都に生まれ、本学の前身である京都市立絵画専門学校で学び、教員を務めた日本画家です。平成29年度に新収蔵した山口華楊の本画、下絵を学内で初お披露目します。

期 ~8月5日 休 月曜
9:00~17:00
¥無料

●京都市立芸術大学 芸術資料館

所 京都市西京区大枝
番掛町13-6
☎ 334-2232
京阪京都交通バス
「芸大前」からすぐ



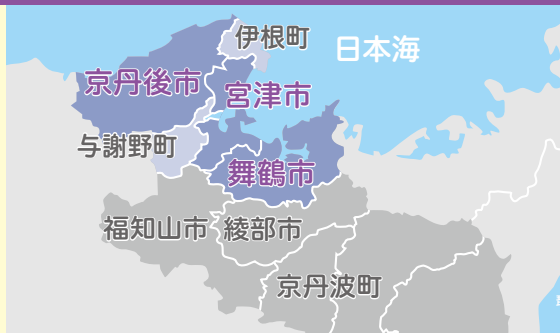
京都府



京都府北部

京都府
北部 エリア

- ▶京丹後市
- ▶宮津市
- ▶舞鶴市



1 きょうたんごしりつたんごこだいのさとしりょうかん
京丹後市立丹後古代の里資料館

ココが特別! 貴重な文化財を期間限定公開

企画展示「新指定文化財」

「丹後王国」をキーワードに、弥生時代から古墳時代を中心とした市内出土の考古資料の展示を行っています。企画展示では、京丹後市内に所在する文化財の中で、昨年度、京都府が指定・暫定登録した文化財や、京丹後市が指定した文化財を紹介します。

期7月21日～9月17日 休火曜 9:30～16:00 大人300円, 小中学生150円

●京丹後市立丹後古代の里資料館
所 京丹後市丹後町宮108 ☎0772-75-2431
🚌丹後海陸交通バス「てんきてんき村」より4分



2 きょうとふりつたんごきょうどしりょうかん
京都府立丹後郷土資料館

ココが特別! 最前線の研究者による講演

企画展「地球環境と縄文文化」

水月湖(福井県)の湖底に堆積している年縞から復元される環境の変化が、縄文時代の人々の暮らしや社会をどのように変えたのか、考古資料から探ります。

期～8月26日 休月曜 9:00～16:30 ￥一般200
円,小中学生50円

文化財講座「環境が変えた縄文人の心と社会」

地球環境の変化が縄文人の心と社会にどのような影響をもたらしたのか。石器や土器の形や文様といった要素の分析からヒトの心の現象を解き明かす認知考古学の第一人者国立歴史民俗博物館の松木武彦教授が語ります。

日7月28日 **▼**13:30~15:00(受付開始時間13:00) **¥**無料。入館料のみ必要(一般200円, 小中学生50円)



3 まいづるしぎょうどしりょうかん
舞鶴市郷土資料館

ココが特別! 丹後にまつわる伝説を描いた浮世絵のテーマ展示

常設展示「糸井文庫コーナー」
三庄太夫をテーマにした浮世絵の展示

糸井文庫は、与謝野町出身の実業家、糸井仙之助（1874-1949）が長年にわたり収集した丹後地方に関する書籍、古文書等約2,200点におよぶコレクションです。当館では月替わりで糸井文庫の浮世絵の展示を行っています。プライベート期間中は「三庄太夫」をテーマにした作品を展示します。

期 8月1日～8月31日※毎月展示替えあり **休** 第3水
曜 **▽** 9:00～17:00 **¥** 無料

●舞鶴市郷土資料館

所 舞鶴市字南田辺1番地 ☎0773-75-8836
 駅 JR「西舞鶴」駅から徒歩10分
 バス 京都交通バス「本町」から3分

4 まいづるしたなべじょうしりょうかん
舞鶴市田辺城資料館

ココが特別! 戦国武将・細川幽斎
ゆかりの品のミニ展示

NHK大河ドラマ決定記念
ミニ展示「細川|幽斎関係史料展」

細川幽斎(藤孝)は織田信長の命をうけ、明智光秀とともに丹後国を攻略し、田辺(舞鶴)の地に田辺城と城下町を整備し、舞鶴のまちの礎を築きました。本展では舞鶴に関わる幽斎関係史料を紹介します。

期8月1日～9月2日 **休**月曜(祝日の場合はその翌々日)、祝日の翌日 **▽**9:00～17:00 **¥**無料

●舞鶴市田辺城資料館

所 舞鶴市字南田辺15番地22 ☎ 0773-76-7211
 駅 JR「西舞鶴」駅から徒歩10分
 バス 京都交通バス「千日前」から3分

京都府中部

4 ぐんぜはくぶつえん グンゼ博物苑

ココが特別! 明治からの歩みをたどる特別展

スクエア de 緑日

屋内外での遊びや工作教室、昭和の懐かしい遊びなどあやべグンゼスクエアで遊ぶ夏祭り。おもしろい楽しんで暑い夏をのり切ろう!

日 7月21日、7月22日 月 10:00~14:00 料 一部有料※注意:小学生以下は大人と一緒に参加してください

クイズラリー

あやべグンゼスクエア内に隠されているキーワードを探して問題を完成させて答えね。正解すると記念品がもらえるよ。

期 7月25日~8月31日 月 10:00~15:00 料 無料



●グンゼ博物苑
所 綾部市青野町膳所1
☎ 0773-42-3181 (月~金), 0773-43-1050 (土・日)
JR「綾部」駅から徒歩10分



いかるが明治150年展

綾部市とグンゼ(株)の明治期を紹介する特別展示です。その昔、蚕都と呼ばれた何鹿郡(綾部市)。蚕糸業と共に進化していった人々の暮らしや町の様子を紹介します。

期 9月5日~9月9日 月 10:00~16:00 料 無料



5 なんたんしりつぶんかほくぶつかん 南丹市立文化博物館

ココが特別! 原画の魅力たっぷりの奇想天外な絵本の世界!

高畠那生絵本原画展

常設展では、南丹市の歴史と文化を資料や写真、模型などで紹介。また、季節ごとに様々な企画・特別展を開催。夏の展示会は、鮮やかな色彩、大胆な構図、自由な発想で制作を行う絵本作家高畠那生の原画展。本展では、絵本の原画やラフスケッチなど約200点を通して、ユーモアセンスにあふれ機知に富んだ絵本の世界を紹介しします。

期 7月21日~9月2日 月 9:00~17:00 料 無料。入館料のみ必要(一般300円, 学生200円, 小中学生100円)



●南丹市立文化博物館
所 南丹市園部町小桜町63 ☎ 0771-68-0081
JR「園部」駅から徒歩10分



ワークショップ「木材を使った生き物づくり」

さまざまな木材を組み合わせ、着色して生き物をつくります。

日 8月11日 月 13:30~15:30 料 30名 無料。入館料のみ必要(一般300円, 高校・大学生200円, 小中学生100円) ☎ 電話:0771-68-0081 ※8月1日までに要予約。



6 かめおかしぶんかしりょうかん 亀岡市文化資料館

ココが特別! ロビー展ギャラリートーク実施

亀岡市文化資料館ロビー展「戦争平和展2018」

常設展では、亀岡の歴史と文化を写真や資料で紹介。今回の企画は、例年、夏休み期間に開催している戦争平和展です。戦争の恐ろしさを知り、命を尊び、平和であることのありがたさを考える展示です。期間中、学芸員によるギャラリートークを実施します。

期 ロビー展:8月1日~8月31日, ギャラリートーク:8月8日 休 月曜 月 10:00~17:00, ギャラリートーク:10:00~11:00 料 ロビー展・ギャラリートーク:無料, 常設展:大人210円, 小中学生100円

藍染め体験

亀岡市文化資料館友の会カイコ・綿サークルによる、藍の生葉染め体験ワークショップを開催します。大人も子どもも楽しめます。

日 7月21日 月 13:30~15:30 料 30名 300円 ☎ 電話:0771-22-0599※申込受付:7月3日から開始。定員になり次第募集終了。

●亀岡市文化資料館
所 亀岡市古世町中内坪1 ☎ 0771-22-0599 JR「亀岡」駅から徒歩7分



京都府南部 エリア

亀岡市

長岡京市

大山崎町

井手町

- ▶ 向日市
- ▶ 大山崎町
- ▶ 宇治市
- ▶ 城陽市
- ▶ 木津川市

1 むこうしぶんかしりょうかん 向日市文化資料館

ココが特別! 戦国時代のかぶとを厚紙で再現

夏休み子ども歴史教室「かぶとを作って西岡衆を学ぶ」

古代の都・長岡京の宮域の一角に建ち、考古資料や模型で長岡京の歴史と文化を学んでいただける施設です。戦国時代に乙訓地域で活躍した武士集団である「西岡衆」について学び、彼らが使っていたかぶとを2日間かけて厚紙で再現する歴史教室を開催します。

日 7月27日, 7月28日 月 13:30~16:00 料 25名 500円(向日市在住・在学の小学4年生~中学生)※2日間とも参加できる方 ☎ 電話:075-931-1182, 直接来館にて受付。ただし、参加費の受領をもって正式受付。

●向日市文化資料館
所 向日市寺戸町南垣内40-1
☎ 075-931-1182
阪急「東向日」駅から徒歩8分, JR「向日町」駅から徒歩15分

2 あさひびるのおおやまざきさんそうびじつつかん アサヒビール大山崎山荘美術館

ココが特別! 当館初公開! 「サム・フランシスの色彩」展での作品展示

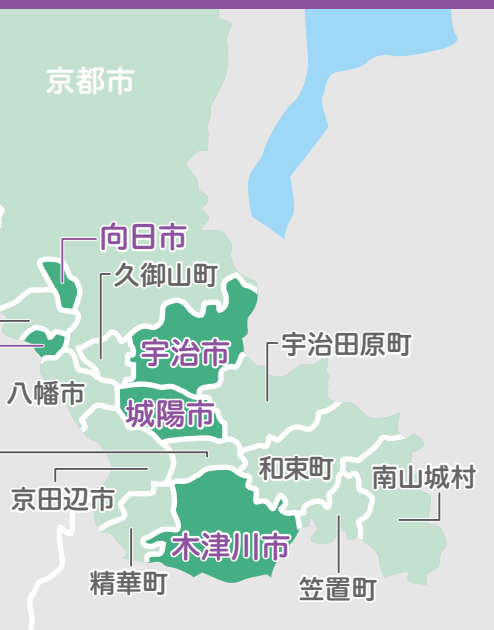
夏のアサヒビール大山崎山荘美術館コレクション

「大山崎山荘」を修復し、安藤忠雄氏設計の「地中の宝宝箱」などを加え、1996年4月に開館しました。「サム・フランシスの色彩」展(2018年7月28日~9月2日)において、これまでアサヒビール(株)本社(東京都墨田区吾妻橋)でもほとんど展示されることのなかったアサヒビール所蔵の作品を公開する予定です。

期 7月28日~9月2日 月 10:00~17:00(最終入館:16:30) 料 一般900円, 高校・大学生500円, 中学生以下無料

●アサヒビール大山崎山荘美術館
所 京都府乙訓郡大山崎町銭原5-3
☎ 075-957-3123(総合案内)
阪急「大山崎」駅, JR「山崎」駅から徒歩10分

京都市南部



夏休み子ども歴史教室作品展

夏休み子ども歴史教室「かぶとを作った西岡衆を学ぶ」で子どもたちが作ったかぶとを展示します。かぶとの前面の「前立(まえだて)」に、個性が表れます。2日間かけて作った力作を、ぜひご覧ください。

期 7月31日～8月12日 休 8月1日, 8月6日 10:00～18:00(入館は17:30まで) 無料



3 三休庵・宇治茶資料室

ココが特別! 当家に伝わる各諸大名の古文書、茶壺の特別展示

- ①宇治茶の歴史(昔の茶道具特別公開)
- ②各大名からの古文書・茶壺の展示

宇治茶の歴史や文化に関する研究の成果と、御茶師上林三入宛ての古文書や茶壺を展示しています。将軍家御用御茶師の上林三入本店に伝えられた歴史資料を無料で公開しています。今回は各諸大名からの注文書や1876年に開催されたフィラデルフィア万博の感謝状を特別展示します。

期 全日 10:00～16:00 無料

●三休庵・宇治茶資料室
所 京都府宇治市宇治蓮華27-2
☎ 0774-21-2636 〓 JR「宇治」駅から徒歩10分



4 五里ごり館(城陽市歴史民俗資料館)

ココが特別! ビデオゲームの歴史をたどる!

夏季特別展 「CONTINUE ～”ゲーム”90年の歴史～」

関連事業 第82回文化財講演会 演題「おもちゃも変わるのか?アナログからデジタルへ」

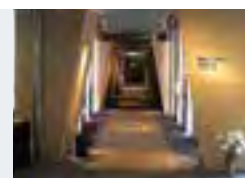
講師 元任天堂株式会社開発第二部部长, 立命館大学衣笠総合研究機構招聘研究教員(教授) 上村雅之 氏



古墳時代を中心に城陽市の歴史と文化財を常設展示しています。特別展・企画展等も年4回開催しています。夏季特別展関連事業の第82回文化財講演会では、一度は遊んだことのあるだろうおもちゃやゲームについて、任天堂株式会社で開発第二部部长を務めた上村雅之先生が開発者の目線からお話しくさいます。

日 講演会: 8月26日, 特別展: 9月2日 休 月曜, 8月14日 講演会: 13:30～15:00(受付開始時間13:00), 特別展: 10:00～17:00(入館は16:30まで) 講演会: 約300名 講演会: 無料, 特別展: 入館料のみ必要(大人200円, 小中学生100円)

●五里ごり館(城陽市歴史民俗資料館)
所 城陽市寺田今堀1文化パルク城陽西館4階
☎ 0774-55-7611
〓 近鉄「寺田」駅から徒歩6分
〓 城陽さんさんバス「文化パルク城陽前」からすぐ



5 京都府立山城郷土資料館

ココが特別! 当館オリジナルの勾玉やミニ竪穴住居づくりに挑戦!

夏休み子ども体験教室

南山城地域の特徴ある歴史と文化に関する資料の調査研究・保存・展示及び講演会や古代体験教室などを開催。体験教室を6種類用意し、それぞれの体験をとおして小中学生を中心とした子どもたちの歴史や文化に関する関心を深める企画です。親子で協力しながら楽しく参加していただけるよう工夫しています。

日 7月21日, 7月28日, 7月29日, 8月4日, 8月18日, 8月25日 10:00～13:30(受付開始時間は30分前) 10～30名 100～500円※材料費を実費負担, 教室によりまち。☎ 電話: 0774-86-5199, FAX: 0774-86-5589, メール: yamasiro-s-soumu@pref.kyoto.lg.jp※申込受付は7月1日から開催日の1週間前までで、各教室の定員になり次第募集終了

●京都府立山城郷土資料館
所 木津川市山城町上狹千両岩
☎ 0774-86-5199
〓 JR「上狹」駅から徒歩20分, JR「木津」駅から徒歩5分



発掘された京都の歴史 2018

2017年度に京都府内各地で実施された発掘調査の成果をいち早く紹介する企画展です。今回は、向日市文化資料館、丹後郷土資料館と3館での巡回展です。

期 9月5日～ 9:00～16:30 一般200円, 小中学生50円



ミュージアムキッズ!フェア

全国

北海道から沖縄まで
50以上の
ミュージアムが
大集合

京都発、全国の子どもたちへ

日時 2018年
9月1日(土) 12:00~17:00
9月2日(日) 10:00~15:00

場所 京都市勧業館
みやこめっせ

対象 幼児~
小学校低学年推奨

参加費 無料 (一部材料費の必要な
プログラムがあります)

申込 不要 (事前予約はできません)
●ご来場者多数の場合、安全のため、
入場制限させていただくことがあります。

ドレスコード
紫と黄
何か紫色や黄色のものを
身につけてきてね!

てんもん・かがく部



ワークショップ	館・団体名
雪の結晶を見よう、作ろう。え? 流水もやってくる!	札幌市青少年科学館(北海道)
宙返り折紙飛行機を作ろう・飛び続けるグライダーをつくろう	青森県立三沢航空科学館(青森)・日本宇宙少年団みさわ分団(青森)
キラキラレインボーをつくろう	スリーエム仙台市科学館(宮城)
きみの筋肉でロボットがうごく?!	日本科学未来館(東京)
ジグザグのぼるおサルをつくろう	静岡科学館・く・る(静岡)
体感! テレビの最新技術	NHK京都放送局(京都)
リアル鉄道模型を走らせよう	京都鉄道博物館(京都)
床をすべるように進む「グランドグライダー」作りと「おもしろ科学体験」	京都市青少年科学センター(京都)
虹いろ星座万華鏡をつくろう	加古川総合文化センター(兵庫)・姫路科学館(兵庫)
光る星座カードをつくろう	明石市立天文科学館(兵庫)
絵が消える? また見えた? 絵っ…えっ?!	熊本博物館(熊本)



いきものの部



ワークショップ	館・団体名
さわって感じる海の生きもの(移動水族館アクアラバン)	アクアマリンふくしま(福島)
カプセルで海の生きものを作ってみよう!	新江ノ島水族館・なぎさの体験学習館(神奈川)
ディスカバリーボックスであそぼう!	琵琶湖博物館(滋賀)
森のかおり感じてみよし・木でおもしろいもんこさえてみよし	森林総合研究所関西支所(京都)
モグラのトンネル	三田市有馬富士自然学習センター(兵庫)
森のかけらのお守りづくり	島根県立三瓶自然館サヒメル(島根)
スーパーむしむしたいけん	佐用町昆虫館(兵庫)・橿原市昆虫館(奈良)・箕面公園昆虫館(大阪)・ 伊丹市昆虫館(兵庫)・NPO法人こどもとむしの会(兵庫)



ちがく・こうこがく部



ワークショップ	館・団体名
「せっき」であそぼう!	地底の森ミュージアム(宮城)・仙台市縄文の森広場(宮城)
ふしぎなひもづくり・やよいごっこ	兵庫県立考古博物館(兵庫)
化石の入った石ころをみつけよう!	兵庫県立人と自然の博物館(兵庫)
身近なもので火山実験! 溶岩流を再現してみよう	雲仙岳災害記念館(長崎)・長崎県文化振興課
おももちこびんづくり	熊本県立装飾古墳館(熊本)



※写真は過去のワークショップのものです。当日の実施内容とは異なることがあります。

特設ステージ

9月1日(土) 14:00~16:00
9月2日(日) 12:00~14:00



サイエンスショー
「割れる? 割れない? 風船の科学」ほか
(徳島県立あすたむらんど子ども科学館)

ミュージアムな、クイズ大会
(出展ミュージアムより)

ミュージアムとゆかいな仲間たちがお届けする、お楽しみステージです。
トラリン、ウメテツ、シゴセンジャー。「旧石器人」が現れるかも!

シゴセンジャー



「旧石器人」

みんな、
待ってるリン!



トラリン

©京都国立博物館
公式キャラクター

◎ れきし・みんぞく部



ワークショップ

「伊達政宗に変身!」「伊達なもんきり遊びをしよう」

のまおいのサムライになってみよう!

スタンプでうちわをデザインしよう!

ドットあつま! きにするな

漢字で缶バッジを作ろう **参加費100円**

記者になろう! オリジナル新聞作り

京都の伝統産業で遊ぼう

世界を知ろう ホットチャット

見て、さわって、味わって☆お茶の種類をくらべてみよう! **参加費600円**

ビーズの素材に注目! ーペーパービーズをつくろう

古代文字スタンプをつくろう!

かなでよう三線 知ってみよう沖縄のコトバ

館・団体名

仙台市博物館(宮城)・仙台・宮城ミュージアムアライアンス(宮城)

南相馬市博物館(福島)

京都国立博物館・文化財ソムリエ(京都)

宇治市源氏物語ミュージアム(京都)

漢検 漢字博物館・図書館(漢字ミュージアム)(京都)

京都新聞(京都)

京都伝統産業ふれあい館(京都)

京都市国際交流協会 子育てステーション ホットチャット(京都)

福寿園京都ギャラリー(京都)

国立民族学博物館(大阪)

九州国立博物館(福岡)・九博ボランティア(福岡)ほか

沖縄県立博物館・美術館(沖縄)



⑤ びじゅつ部

ワークショップ

「紅」ってどんな色? 浮世絵めりえとお化粧たいけん

万華鏡を見て学ぼう! 作って楽しもう! **参加費500円**

みがこう! 木のかけら

へんてこおかおをつくろう

大きな絵を描こう!

はてな? ボックス

楽しくつくろう! プラバンアート



館・団体名

伊勢半本店 紅ミュージアム(東京)

京都万華鏡ミュージアム(京都)

キッズプラザ大阪(大阪)

沖縄こどもの国ワンダーミュージアム(沖縄)

福岡市美術館(福岡)・西宮市大谷記念美術館(兵庫)・兵庫県立美術館(兵庫)・

岐阜県美術館(岐阜)・宮城県美術館(宮城)ほか

福岡アジア美術館(福岡)・高梁市成羽美術館(岡山)・プリヂストン美術館(東京)・

横浜美術館(神奈川)・京都国立近代美術館(京都)ほか

久留米市美術館(福岡)・岡山県立美術館(岡山)・

大阪新美術館建設準備室(大阪)・国立新美術館(東京)ほか



[主催]こどもひかりプロジェクト [後援]京都市/京都市教育委員会/京都市内博物館施設連絡協議会/
[共催]京博連事業実行委員会 全国美術館会議/全国科学館連携協議会

お問合せ

京都市教育委員会生涯学習部生涯学習推進担当
(京博連事業実行委員会事務局)

電話: 075-251-0420 FAX: 075-213-4650

E-mail: kyohakuren@edu.city.kyoto.jp



プログラムは変更されることがあります。
HPでご確認ください。

こどもひかり 検索
http://www.kodomohikari.com/

イラストレーション: いよりふみこ 題字: 佐藤いずみ



アクセス



みやこめっせ
〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1

■電車 地下鉄東西線「東山駅」より徒歩約8分

■バス [京都駅から]
市バス5、100系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車/市バス206系統「東山通り・北大路バスターミナル行き」(東山二条・岡崎公園口)下車

[四条河原町から]
市バス5系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車/市バス32、46系統「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車/市バス31、201、203系統「東山二条・岡崎公園口」下車

[三条京阪から]
市バス5系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車/京都岡崎ループ号系統「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車

明治
150年記念
デジタル・スタンプラリー

「明治」デジタル・スタンプラリー

～明治の近代遺産を巡ってみよう!～

明治
150年



織物工場(明治40年)

今年は明治維新150年。京都は、明治維新という大きな波の中で、東京遷都に伴って都の地位を失い、人口も3分の2に減ったことなどが原因で、大きな危機を迎えました。しかし、京都の人たちは自分たちの力で試行錯誤しながら、伝統産業に新しい技術を取り入れたり、産業の近代化を図ったりしながら、みごとに復興をとげてゆきました。

そんな明治時代の遺跡や遺産は京都に今も多く残っています。そんな京都をデジタル・スタンプラリーで巡って「明治」を感じてみませんか？



葵祭(明治40年)



円山公園
国立国会図書館所蔵写真集から

明治期

明治23年に
開通!

日本で2番目の
動物園として
明治36年に開園!



蹴上インクライン 国立国会図書館所蔵写真集より 京都市動物園
※出展 明治150年・京都のキセキ・プロジェクトより



現在



蹴上インクライン



京都市動物園

実施期間 2018年 7月20日(金)～9月2日(日)

実施地域

京都市の岡崎地域の5施設。

- ①京都市動物園
- ②京都伝統産業ふれあい館
- ③蹴上インクライン
- ④琵琶湖疎水記念館
- ⑤平安神宮

参加方法

- ①京都市公式アプリ「Hello KYOTO」をダウンロード
- ②アプリを開き、アプリ内のデジタルスタンプラリーのアイコンを起動させる → さあ、参加開始!

対象

どの年代の方も楽しめます。
親子でも楽しめますので、ぜひお気軽にご参加を!

参加者プレゼント

スタンプを3つ集めた方には抽選で記念品をプレゼント!



京こま(三種セット) 10名様



七宝ボールペン 5名様



京焼アロマ根付(長刀鉾) 10名様

スマホで
応募
できるよ!

